

EMPEX

ポケナビ[®]

小さい・軽い・シンプル

mini

(FG-530)

取扱説明書 保証書付き



1,はじめに

2,準備をする

3,基本操作を覚える

4,受信画面の見方

5,地図画面の見方

6,コンパス画面の見方

7,メニュー画面の見方

8,ウェイポイントを登録する

9,ナビゲーションする

10,本体の設定をする

11,その他

このたびは、エンペックスのポケナビをお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この説明書は、お使いになる方が、いつでも見られるところに必ず保管してください。

1.はじめに

- ポケナビ・ミニの特長 4
- こんなことができます 6
- おねがい 7
- 安全上のご注意 8
- 商品の確認 9
- 各部の名称と機能について . . . 10
- GPSとは? 12

2.準備をする

- 電池の入れかた/外しかた . . . 14
- お使いになる電池について . . . 15
- ストラップの付けかた/外しかた . 16

3.基本操作を覚える

- さあ、はじめましょう! 17
- ポケナビの持ちかた 17
- 衛星を受信するときの注意 . . . 18
- 電源入れかた/切りかた 19
- 画面の切り替え 19
- バックライトのつけかた 19
- 用語の説明 20

4.受信画面の見方

- 受信状態を確認する 22

5.地図画面の見方

- 地図画面の見方 24
- 地図の画面を設定する 25
- 地図のスケールを変更する . . . 26

6.コンパス画面の見方

- コンパス画面の見方 27
- コンパス画面の
表示内容を変更する 28

7.メニュー画面の見方

- メニュー画面の見方 30

8.ウェイポイントを登録する

1. ウェイポイントを登録する
受信してウェイポイントを
登録する 31
座標入力でウェイポイントを
登録する 33
2. ウェイポイントを編集する
ウェイポイントを見る . . . 34
ウェイポイントのシンボル
マークを編集する 35
ウェイポイントの名前を
編集する 36
ウェイポイントの座標を
編集する 37
ウェイポイントを消去する . 38
ウェイポイントを
全消去する 39
ウェイポイントを
地図画面で見る 40

9.ナビゲーションする

- ナビゲーションする 41
- 1. ポイントナビする
ウェイポイントから選択して
ナビする 43
最寄りのウェイポイントから
選択してナビする 45
ナビを中止する 48

2. ルートの作成 49
ルートをナビする 51
ルートをナビを中止する 54

ルートを編集する
ルート内のウェイポイントを
追加する 55
ルート内のウェイポイントを
削除する 57
ルートを全消去する 58
3. トラック(軌跡)ナビする . . . 59
軌跡選択からナビする . . . 60
軌跡を保存する(登録リスト) . 61
登録リストからナビする . . 62
トラックナビを中止する . . 63
軌跡を編集する
軌跡名を編集する 64
軌跡を消去する 65
「軌跡選択」の軌跡を
消去する 66
「軌跡選択」の軌跡と「登録
リスト」を全消去する . . 67
3. ナビゲーションの設定する
設定画面の見方 73
位置表示形式を設定する . . 74
測地系を合わせる 75
計測単位を設定する 76
方位基準を設定する 77
入出力の設定をする 79
4. 操作モードの設定をする . . 81
DGPS(ディファレンシャルGPS)
を利用するには 82
ポケナビとパソコンを
接続するには 84

10.本体の設定をする

- 設定画面の見方 68
- 1. 時間制を設定する 69
時差を設定する 70
- 2. 画面の設定をする
バックライト点灯時間
を設定する 71
コントラストを設定する . . 72

11.その他

- オプションパーツについて . . . 86
- 時差一覧表 87
- 測地系一覧表 88
- 全国代表都市緯度経度表 . . . 92
- メッセージ一覧表 94
- ポケナビQ&A 97
- 索引 101
- 取扱説明書について 104
- アフターサービス/
保証規定について 105
- ポケナビ・ミニ仕様 106

ポケナビ・ミニの特長

ポケナビ・ミニは、アウトドア用に設計されたコンパクトタイプのナビゲーションシステムです。

登山、ドライブ、釣り、モーターボート、パラグライダー、自転車等あらゆるアウトドアレジャーで活躍できます。

特に海上や山など地図のない場所でその威力を発揮します。

12チャンネルGPSで、
位置情報をすばやく受信



世界最小
最軽量

小さくて、軽い、
手のひらサイズ

新構造
サイドボタン

操作ボタンを左右
に設置。片手で操
作しながら画面を
確認できます



日常生活防水

簡単操作

日本語対話方式だか
ら、操作も簡単。
コンパスも大きくて
見易い。



夜でも見易い

ELバックライト付

ポケナビ・ミニの特長

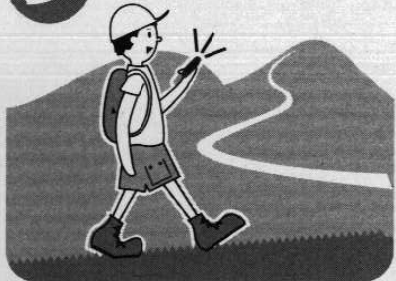
■主な仕様

- 重さわずか150g。
- アンテナは内部に設置。
- 左右に操作ボタンを設置。画面を確認しながら片手で簡単に操作ができます。
- 電源は単3アルカリ電池2本で最大22時間(バッテリーセーブモード使用時)連続使用が可能です。
- 現在位置(緯度、経度)計測するだけでなく、記録したい位置(場所)に名前を付けたり、保存するなど自分だけのポイントを作成することができます。
- GPS衛星を受信して移動すると、速度や進行方向、目的地までの所要時間と距離のデータを表示します。
- ポイント登録(ウェイポイント)：500カ所(名前、シンボルマークが付けられます)
- 軌跡：10個の軌跡を保存できます。
- ルート：50ポイントまでルートとして登録が可能(1ルートのみ)です。
- 計測表示：距離(目標地点まで)、速度、平均速度、最高速度、進行方向、高度、日の出/日の入時刻、移動距離や累積時間などを表示。

こんなことができます

山で、海で、空でそのフィールドを選ばないポケナビ・ミニ。
そのコンパクトさ、シンプルさを生かしてカーナビにはない機動性を発揮、アウトドアであなたの頼もしいガイドになります。

歩 きナビ



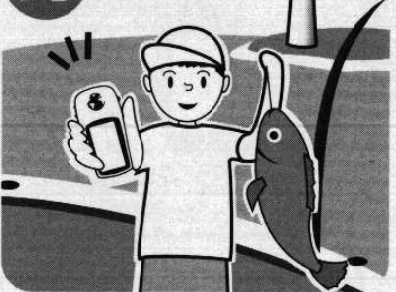
とってもハンディーなポケナビ・ミニはハイキングやトレッキングに最適。行きはポイントナビで山頂（目標）に向かい、帰りは来た軌跡をたどって戻るトラックナビで、来た道に戻る使い方が出来ます。

自 転車・バイクナビ



オプションのブラケットを使えば自転車ナビに早変わり。バイクならタンクバックに入れておけばOK。
ルートナビを使ってサイクリング・ツーリングの計画を練れば、旅の強い味方に。また、速度表示を使えばスピードメーターにもなります。

釣 りナビ



よく釣れるポイントはポイント位置を登録。操作は簡単。又、海上のような目印がない場所もOK。
お気に入りの景色が見える場所、キノコ採り、山菜採りの穴場、珍しい動物を発見した・・・など地図に載っていない場所をマークしてあなただけの地図を作りましょう。

おねがい

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。



警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

■図記号の例



⊘は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。



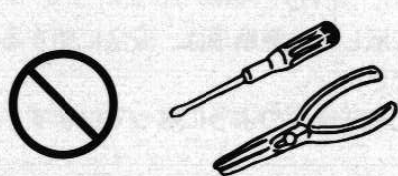
Ⓛは強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、Ⓛの中や近くに文章や絵で示します。

安全上のご注意

強いショックを与えないでください

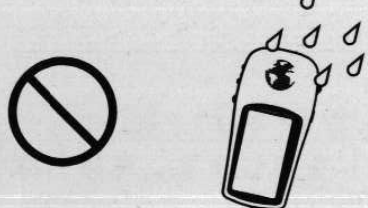


分解しないでください

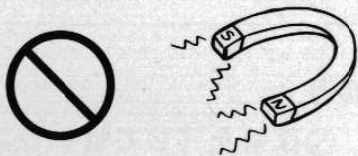


■ 次のような所では使わないでください。

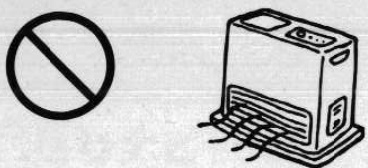
・ 水中、水しぶき及びその他の液体のかかる場所



・ 強い磁気や電磁波のある場所
(高圧電線、テレビ、大型モニター、スピーカーなどの近く)



・ 温度が+70℃以上になる場所



・ 温度が-15℃以下になる場所



日常のお手入れについて

ケースの汚れを落とすとき、シンナー、ベンジン、ミガキ粉、スプレー式クリーナー、各種ブラシなどは使用しないでください。油污れなどは、やわらかい布に中性洗剤を浸し、よくしぼってから拭き、乾拭きをしてください。



商品の確認

お使いになる前に、本体及び付属品の確認を行ってください。構成は下記のようになっています。

- ① ポケナビ・ミニ本体 1台
- ② ストラップ 1本
- ③ 単3アルカリ電池 2本
- ④ 取扱説明書(本書) 1冊

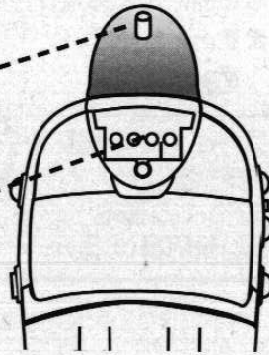


もし、不足品がございましたら、お買上げ店までご連絡ください。

各部の名称と機能について

コネクタカバー

電源/データポート



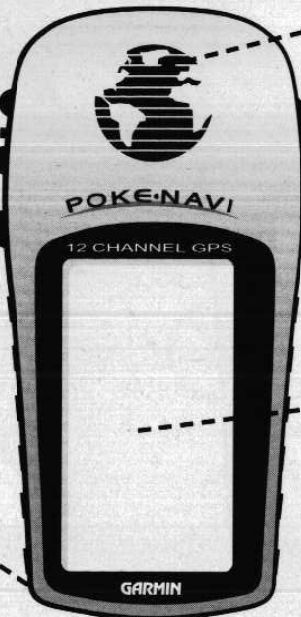
はじめに

アップボタン

ダウンボタン

設定ボタン

電池蓋



アンテナ部

ページボタン

電源ボタン
(バックライト)

LCD画面
(ELバックライト付)

各部の名称と機能 (つづき)



電源

電源ボタン

- ・電源をON/OFFします。
- ・LCD画面のバックライトをON/OFFします。



ページ

ページボタン

- ・主要ページを順番に切り換えたり、前の画面に戻ります。
- ・入力の確定前に押すと入力を中止します。



アップ/ダウンボタン

- ・メニュー画面や画面で必要な項目を選択します。
- ・受信画面でコントラスト(濃淡)を調整します。
- ・地図画面で地図の拡大・縮小します。
- ・コンパス画面でナビ情報を切り換えます。



設定

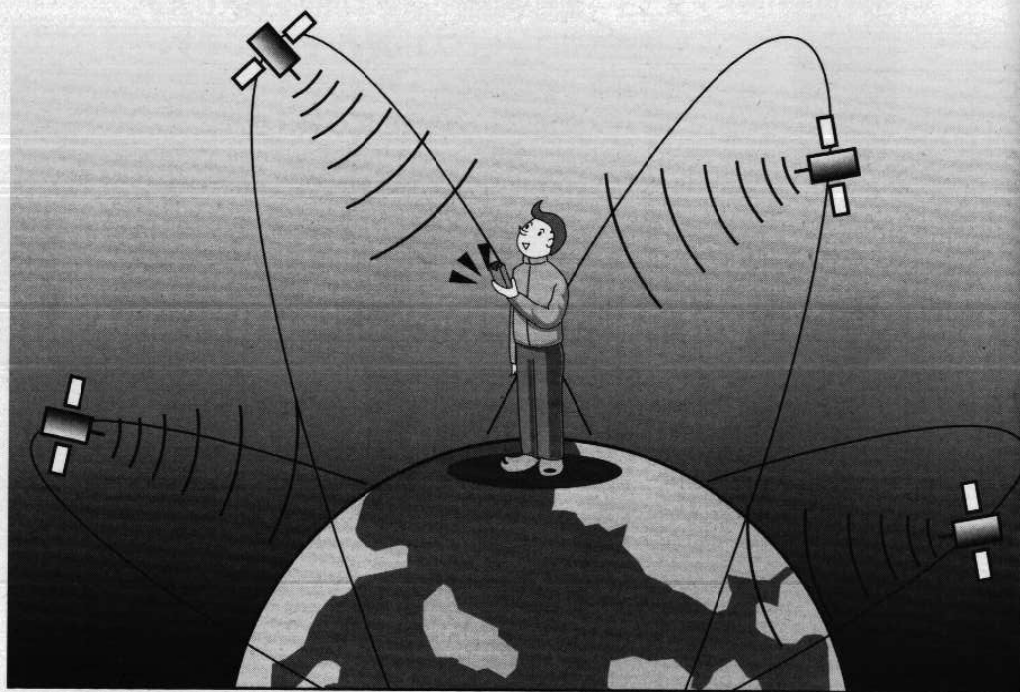
設定ボタン

- ・選択した項目を設定します。
- ・入力の確定に使用します。
- ・位置登録画面を表示します。(P31参照)

はじめに

GPSとは、地球上であればいつでもどこでも簡単な方法で確実に自分の位置が分かる、元々はアメリカで軍事用に開発された、人工衛星による全地球測地システムのことです。

衛星から発信される高精度の時間信号と位置情報を受信し、自分の位置を計算して緯度、経度高度、方位などを表示し、目的地までのルートナビゲートできます。位置を測定することを「測位」といい、少なくとも3つの衛星電波を受信していれば、「2Dナビ(2次元測位)」と言って緯度、経度が分かり、衛星電波を4つ以上受信すると、「3Dナビ(3次元測位)」と言って緯度、経度、高度がわかるようになります。



⚠ 注意

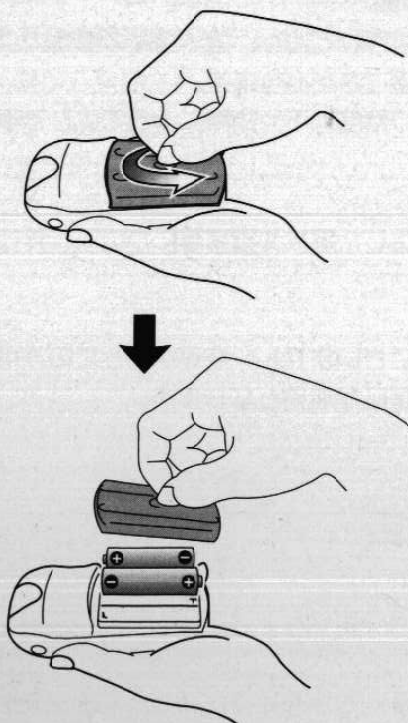
- ・GPSシステムはアメリカ国防総省により運営されており、国防当局の都合により、GPSの精度に影響を及ぼす変更が生じることがあります。しかし、アメリカ国防総省はGPSシステムの精度低下や故障によって生じる不都合に関しての責任は一切負いません。
- ・各種スポーツ、レジャーに本機を利用し、発生した事故や損害等について、弊社ではその責任を負えませんのでご了承ください。
- ・本機にはお客様がご自身で修理できる部品はございません。修理は弊社でのみ可能です。弊社以外で修理、変更を加えますと保証が無効となります。

⚠ 警告


- ・船舶や航空機の主航法装置として使用しないでください。本製品は専門的な計測器として使用する目的で製造されたものではありません。
- ・車両走行中にポケナビを操作するのは危険です。操作するときは、必ず安全な場所に停車してから行うか、同乗者に操作を依頼してください。
- ・車両等でご使用になるときは、所有者もしくは運転者の責任において事故による損害やケガが生じないように本機を安全な場所において下さい。エアバックの上など、衝突や事故によって本機が乗員に打撃を与えるような場所には置かないでください。

電池の入れかた／外しかた

■電池の入れかた



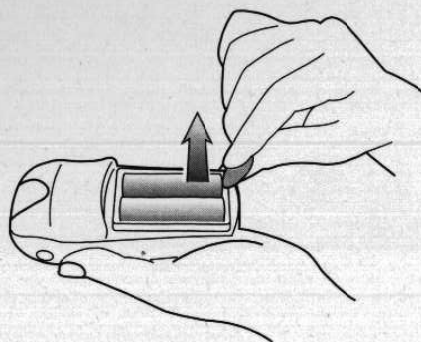
1. 底部にあるヒンジを手前に引き、電池蓋を外します。

 水滴がかかる場所で電池蓋を開けないでください。

2. 電池をケース内のマークに従って+-の方向を間違えないように正しくセットします。


3. 電池蓋を閉じ、ヒンジで確実に固定します。

■電池の外しかた



1. 底部にあるヒンジを手前に引き、電池蓋を外します。

2. 電池バネにコイン等を差し込んで外してください。

 電池を外すときは爪を傷めるおそれがありますので、コイン等を使用してはすしてください。

お使いになる電池について

ポケナビ・ミニは単3アルカリ電池を2本使用します。電池寿命はバッテリーセーブモード使用時で最長22時間です。

お買上げの時に本機に入っております電池はモニター用のものですので、規定の電池寿命に満たないうちに切れることがあります。又、温度、バックライトの使用頻度等の条件によって変わってきます。

警告

- リチウム電池、アルカリ電池は充電しないでください。充電すると液漏れ、破裂することがあります。
- 電池をショート、分解、変形、加熱、火に入れたりしないでください。この電池は有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、破裂の原因になります。
- ① 電池は幼児の手の届かない場所に置いてください。万一、誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- ① 電池を破棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ぜると発火、破裂の原因となります。

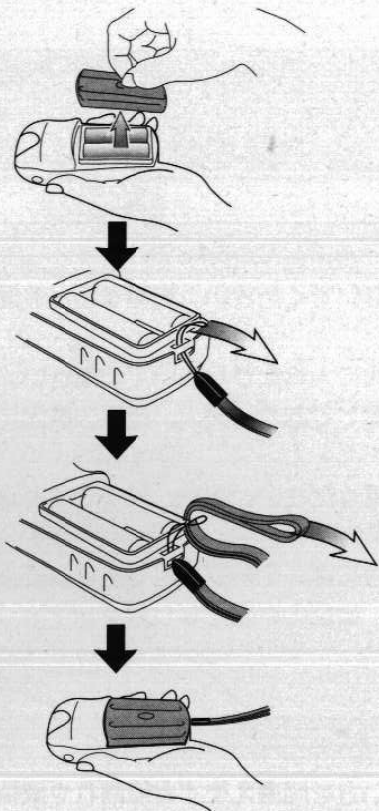
注意

下記の事を必ず守ってください。電池の扱い方を間違えますと液漏れや破裂の恐れがあり、機器の故障や破裂の原因となります。

- +-を正しく入れてください。
- 電池に直接ハンダ付けはしないでください。
- 直射日光、高温、高湿の場所を避けて保管してください。
- 使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。

ストラップの付けかた／外しかた

■付けかた



1. 本体の底部にあるヒンジを手前に引き、電池蓋をはずします。
2. ストラップの細い部分のヒモの先端を本体の通し口に下から上へ通します。
3. 次にストラップの反対側(太いヒモ部分)を図のように通します。
4. 最後に電池蓋を戻します。

■外しかた

1. 本体の底部にあるヒンジを手前に引き、電池蓋をはずします。
2. 本体に巻きついている細いヒモ部分をたるませて、通している太いヒモ部分を外します。

⚠ 注意

ストラップはポケナビ・ミニの使用目的以外にはお使いにならないでください。又、ストラップを指に巻きつけたり、装着時に無理に引っ張ったり、振り回したりしないでください。思わぬケガの原因となります。尚、ストラップ使用時に発生した事故及び損害等については、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

さあ、はじめましょう！

さて、ここからポケナビ・ミニの操作を説明していきます。

■練習など行う時には屋外で・・・

これからの操作、機能の説明は屋外での衛星電波を受信して行うことを前提にしています。

屋内で練習を行うときは、シミュレーション機能（P81参照）をお使い下さい。その場合、画面の内容が多少異なったり練習できない内容もありますのでご注意下さい。なるべく衛星が受信できる開けた場所で操作をおこなってください。



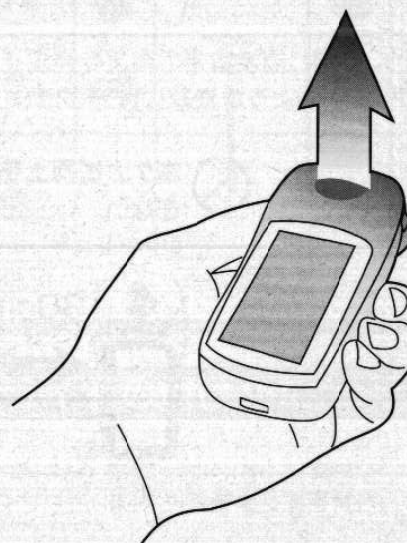
ワンポイント

衛星電波を受信する前に、ご使用になる場所の時差と測地系を設定する必要があります。設定方法は、P70「時差を設定する」、P75「測地系を合わせる」を参照下さい。

※掲載した画面表示の数値やグラフィックなどは実際とは多少異なることがあります。

ポケナビの持ちかた

屋外の上空が開けた信号が受信しやすい場所で、アンテナ部分を水平にして、上空を向くように持ちます。

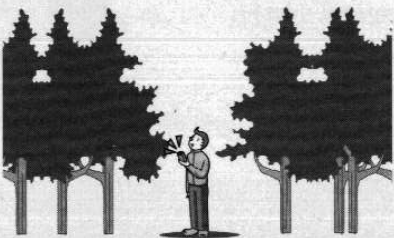


衛星を受信するときの注意

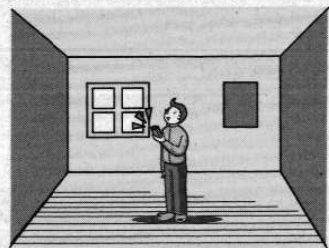
●衛星電波を受信しにくい場所

衛星電波は非常に弱く、金属、岩石、建物、人間、生い茂った木々などを通ることはできません。次のような場所では受信しにくい、もしくは受信できないことがあります。

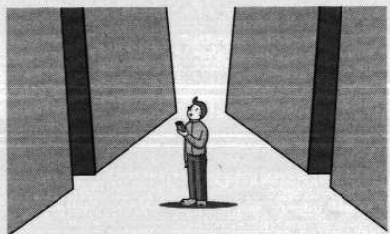
●生い茂った木の下など



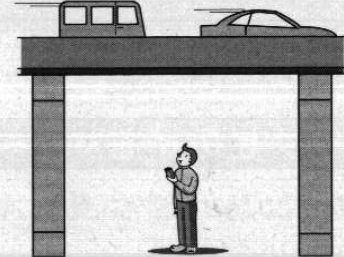
●建物の中、屋根の下、ベランダ



●高い建物の近くや壁に囲まれた場所



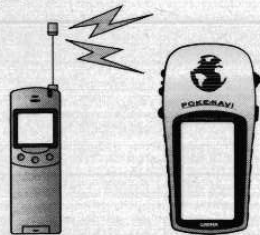
●高架道路の下など



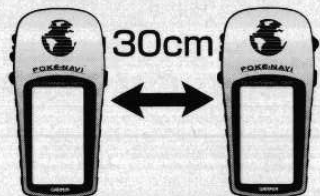
基本操作を覚える

衛星電波は電波の一種ですので、近くに同じ周波数帯の電波を発生するものがあると受信を妨げられることがあります。下記のような機器には近づけないでください。

ギガヘルツ ※
1.5GHZの携帯電話に
近づけない



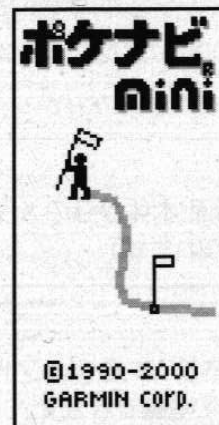
● PokéNav同士を近づけない。
(30cm以上離しましょう。)



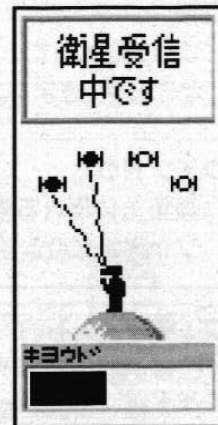
※携帯電話の周波数については、各携帯電話事業者にお問い合わせください。

電源の入れかた/切りかた

電源ボタンをタイトル画面が表示されるまで押し続けます。



タイトル画面が現れます。



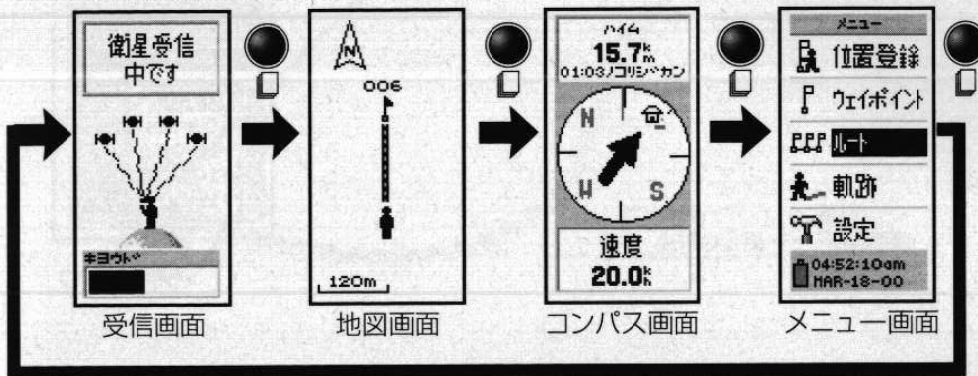
受信画面があらわれます。

■電源の切りかた

● 電源ボタンを画面が消えるまで押し続けてください。どの画面上でも電源を切ることができます。

画面の切り替え

ポケナビ・ミニは主に4つの画面から成り立っています。● ページボタンでどの順番にも順次切り替えることができます。



バックライトの付けかた

どの画面上でも、● 電源ボタンを1回押すと、ELバックライトが点灯します。点灯時間の設定についてはP71をご覧ください。(初期設定は15秒です)

基本操作を覚える

反転

項目を選択している状態。その項目の設定などを操作することができます。

ウインドウ

画面上に現れる際に小さな画面(本体からのメッセージや詳細な設定を行うときに現れます)

ウェイポイント

位置情報(緯度・経度)が登録されているポイント。ポケナビ・ミニでは500カ所まで登録できます。

ルート

ウェイポイントをいくつか選択し、それらを経由して作られる道。ポケナビ・ミニは1ルート50ポイントまで登録できます。(1ルートのみ)

進行方向(進向)

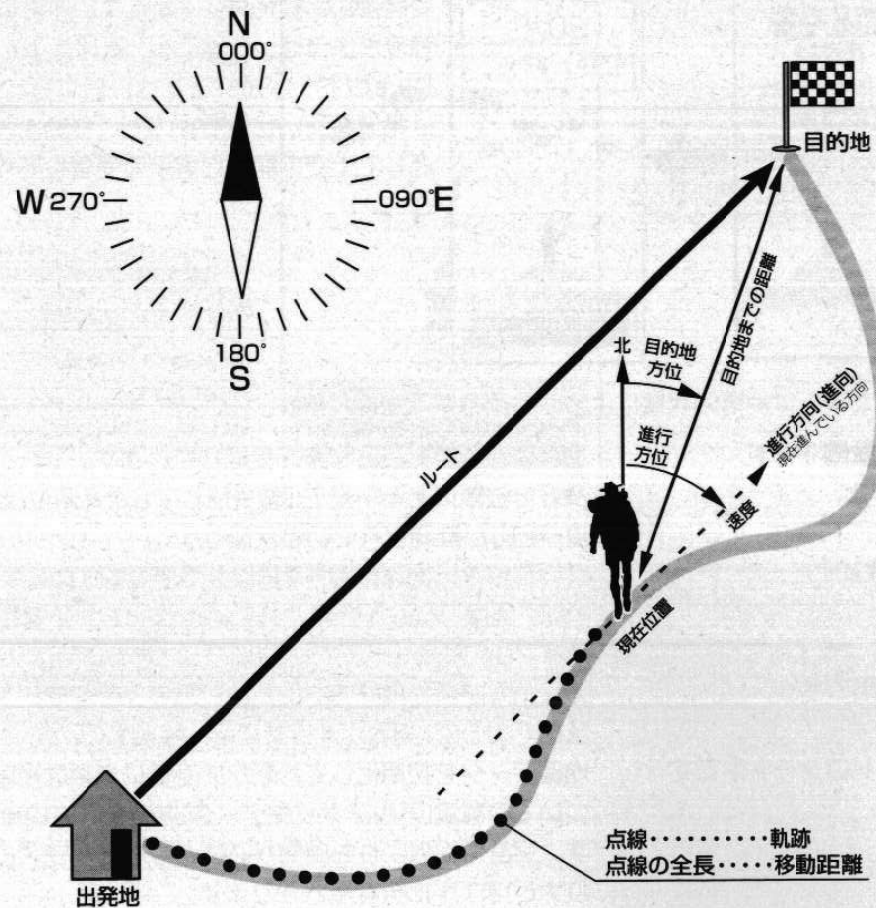
真北を0°として自分が進んでいるときの方向



反転



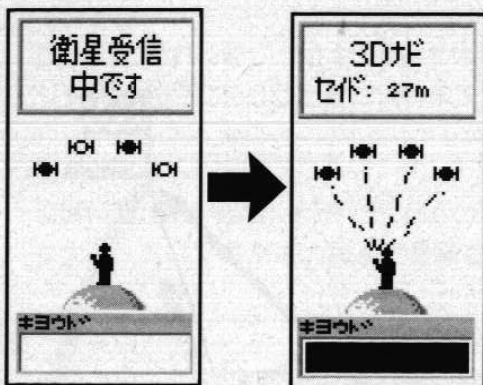
ウインドウ



基本操作を覚える

受信状態を確認する

最初の画面は受信状態を示す画面です。ポケナビ・ミニは少なくとも3つ以上のGPS衛星からの電波が必要となります。電源が入ると、衛星の位置を探し始めます。衛星の電波を4つ以上受信して位置の計測が完了すると、「3Dナビ」のメッセージが表示されます。このメッセージが出てくると、受信完了です。



受信強度が左から右へ移動していきます。強度がいっぱいになると、受信完了です。「キヨウド」が短いときは受信中もしくは電波が弱い状態ですので、移動するなどして上空の開けた場所で受信してください。

メッセージは受信の状態によって下記の表示が現れます。

- 衛星受信中です 使用可能な衛星から電波を受信しています。
- 2Dナビ 良好な位置にある衛星を3個受信して2次元測位(緯度・経度)が計測されている状態です。
- 3Dナビ 良好な位置にある衛星を4個以上受信して3次元測位(緯度・経度・高度)が計測されている状態で、受信完了です。
- 弱受信です 衛星位置関係が良好でないため、電波が受信できない状態ですので、視界が開けた場所へ移動してください。
- オートロケート中 内蔵データを初期化して、新たに受信に必要な衛星についての電波(アルマナックデータ)を収集しています。通常受信よりも時間が必要となり受信完了(3Dナビ)まで約5分程度かかります。

ワンポイント

ポケナビ・ミニをご購入後、初めてお使いになるときには、受信完了までに約5分程度かかります。次回お使いになる時からは約15～45秒程で受信します。(但し、最後にお使いになってから約6ヶ月後経過して受信するとき、又は800km以上移動したときに受信される場合には約5分程かかります。)

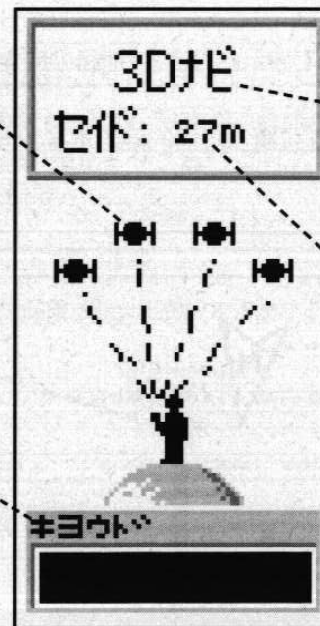
受信状態を確認する (つづき)

GPS衛星

3つ以上(2Dナビ)あるいは4つ以上(3Dナビ)の衛星捕捉が必要になります。

キヨウド (受信強度)

衛星の受信強度を表示。左から右へいっぴいになると受信完了となります。



メッセージ

受信状態のメッセージを表示

セイド(位置精度を表示)ポケナビのおおよその誤差の範囲を表示します。

ワンポイント

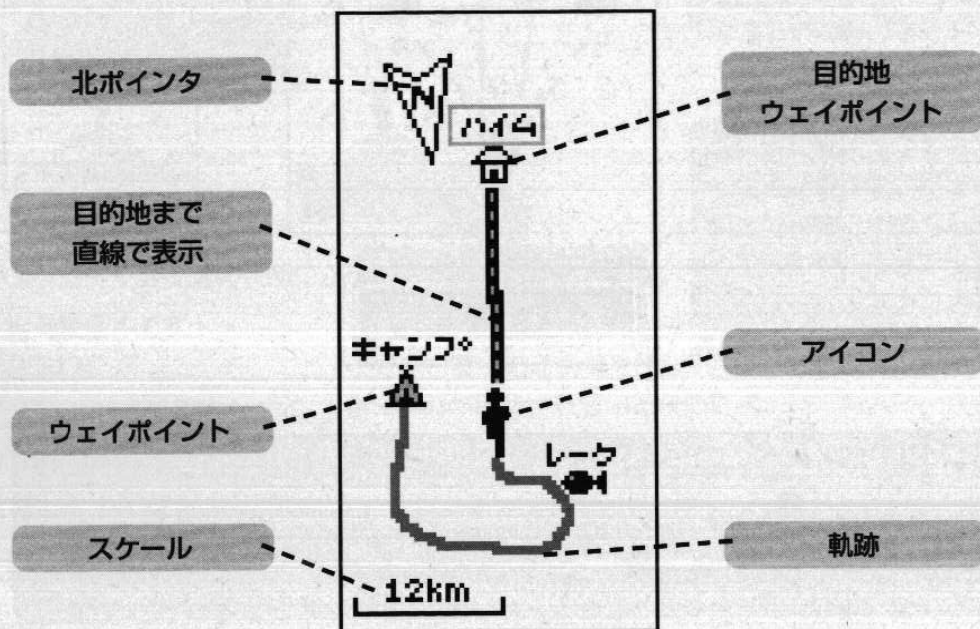
このページで アップ/ダウンボタンを押すと、画面のコントラスト(濃淡)が調節できます。アップ▲(濃い)、▼ダウン(薄い)

地図画面の見方

地図画面では、現在位置やウェイポイントの位置関係や自分の移動した軌跡がリアルタイムで確認できます。

現在位置は、中央のアイコンで表示されます(地図の向きの設定によってアイコンの形が変わります)

目的地を設定した場合は、現在位置から目的地のポイントまでを直線で表示します。



地図画面の見方

地図の画面を設定する

地図画面では、地図の向きや地図の拡大・縮小などの設定ができます。

■地図の向きを設定をする

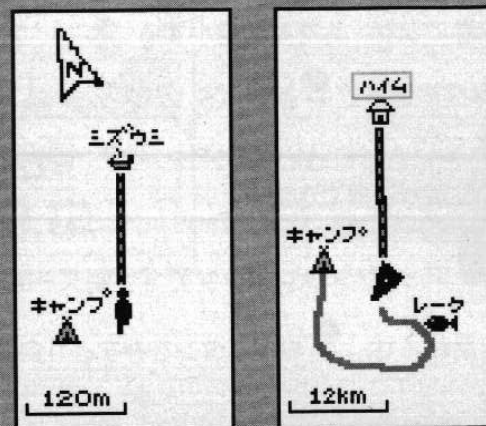
地図の向きは、進行方向上(進んでいる方向が上になるよう表示される)北が上(画面の上が北になるよう表示される)から選択できます。初期設定では「進行方向上」に設定されています。

1. 地図画面で 設定ボタンを押します。
2. 設定ウインドウが表示され地図の設定が選択できます。
3. アップ/ダウンボタンで「進行方向上」を反転させ、 設定ボタンを押すと、「北が上」向きに変わります。また設定ボタンを押す毎に交互に設定が変わります。



ワンポイント

地図方向を「進行方向上」に設定すると、画面に北の方向を表す「北ポインタ」が表示され、北の方向を常に確認することができます。又、「北が上」に設定すると現在位置のアイコンが進行方向の向きを表すアイコンに変わります。



進行方向上

北が上

地図画面の見方

地図のスケールを変更する(拡大・縮小)

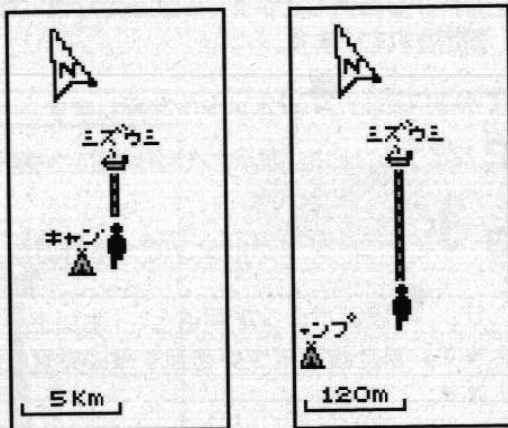
ポケナビ・ミニでは、地図を120m~1,200kmまで21段階に拡大縮小することができます。ウェイポイントなど具体的に確認したいときは拡大し、広範囲で見たいときには縮小します。スケールの変更は手動ズーム、自動ズームで設定できます。(初期設定では手動ズームに設定されています)

■地図のスケールを拡大・縮小する


地図ページ上で、

アップボタン  で縮小する




ダウンボタン  で拡大する



■自動でスケールを拡大縮小する

1. 地図画面上で  設定ボタンを押します。

2. 設定ウィンドウが表示され、スケール変更の設定が選択できます。

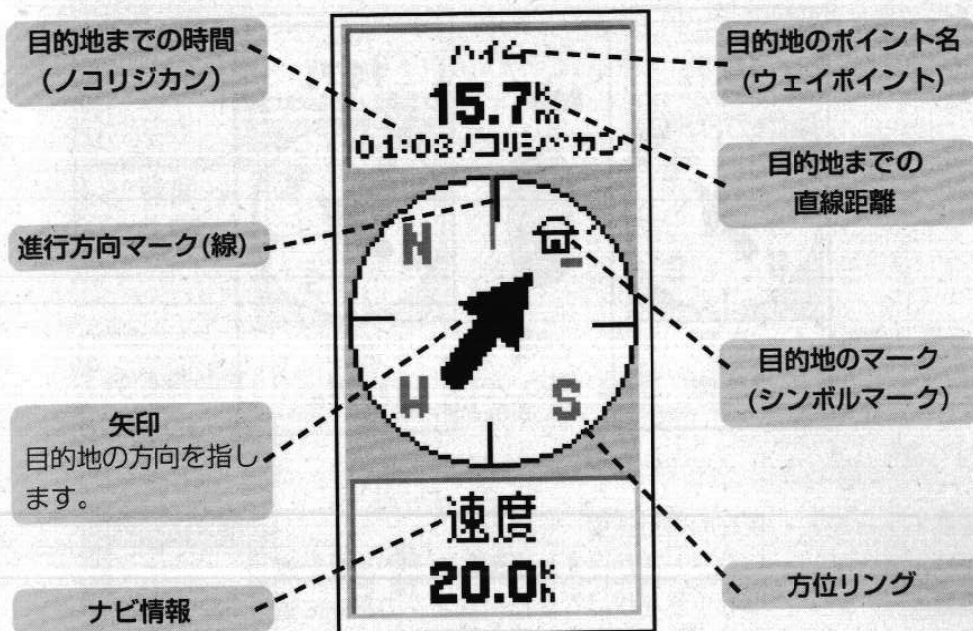
3.  アップ/ダウンボタンで「手動ズーム」を反転させ、 設定ボタンを押すと「自動ズーム」に変わります。又、 設定ボタンを押す毎に交互に設定が変わります。



コンパス画面の見方

コンパス画面では、表示されているコンパスで目的地までの方向を表示してナビゲーションする画面です。コンパスの方位リングと矢印で目的地の方向が一目でわかります。

目的地ポイントを設定して移動すると、その目的地ポイント名とそのシンボルマーク、方向を矢印で表示します。同時に目的地までの距離と速度、到着までの時間も計測します。



ワンポイント

目的地までのポイント名、アイコン、方向を表す矢印はナビゲーションを設定したときのみ表示され、又速度などの計測表示も移動中の進路に対しての表示ですので、止まった状態で方向を計測することはできません。

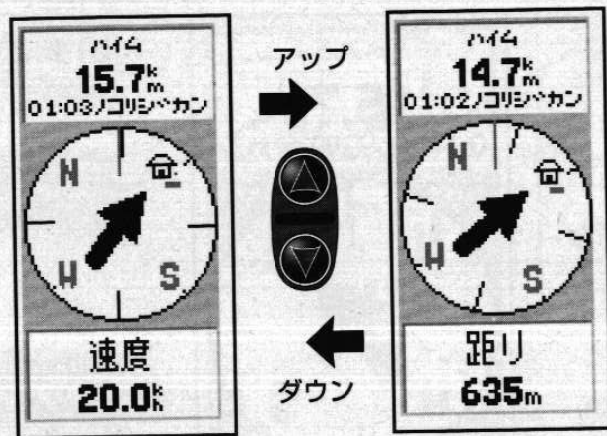
又、特に目的地の設定がない時の表示は、メッセージには受信情報が表示され、コンパスで進んでいる方位、ナビ情報ではその速度が表示されます。

コンパス画面の表示内容を変更する

進行速度が表示されているナビ情報は、速度の他にも計測情報を表示させることができます。

■ナビ情報表示内容を変更する

コンパス画面上で アップボタンを押すごとに表示が切り替わります。(ダウンボタンを押すと前の表示内容に戻ります)



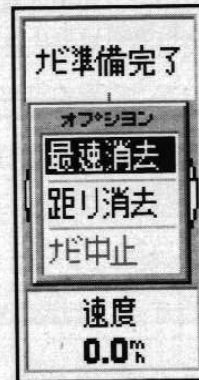
コンパス画面の見方

- 速度 現在の進行速度
- 距離 リセットをかけてから現在までの移動距離
- 積算 リセットをかけてから現在までの移動に要した累計時間
- 日の入 現在地での日の入時間(現地時間)
- 日の出 現在地での日の出時間(現地時間)
- 位置 現在の位置(緯度・経度)
- 高度 海面からの垂直高度(海拔)
- 方位 目的地の方向(北を0°として)
- 進向 進行している方向(北を0°として)
- 最速 リセットをかけてから現在までの最高速度
- 均速 リセットをかけてから現在までの平均移動速度

コンパス画面の表示内容を変更する(つづき)

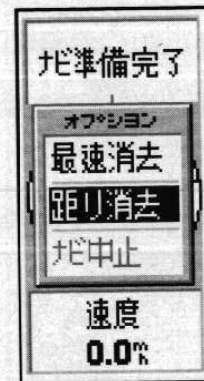
■ナビ情報の内容を編集する

最高速度や平均速度は、アンテナの受信感度によってその精度は変わります。また、ポケナビ・ミニを持っている腕を振り動かすような急激な動きにも影響を受けますので、ご注意下さい。



■「最速」をリセット(消去)する

1. コンパス画面上で 設定ボタンを押します。
2. 設定ウインドウが表示され、リセットする項目が選択できます。
3. アップ/ダウンボタンで「最速消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。



■「距離」、「積算」、「均速」をリセット(消去)する

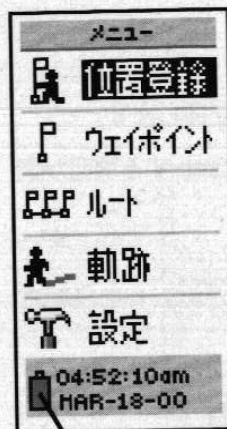
1. コンパス画面上で 設定ボタンを押します。
2. 設定ウインドウが表示され、リセットする項目が選択できます。
3. アップ/ダウンボタンで「距離消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。

「距離」「積算」「均速」のデータはリンクしているので、「距離消去」を設定すると、「積算」「均速」も同様にリセットされます。

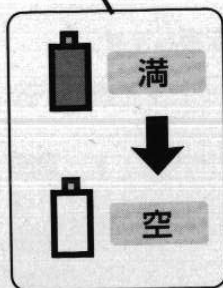
コンパス画面の見方

メニュー画面の見方

メニュー画面は主な操作の選択や設定が出来る画面です。画面には「位置登録」、「ウェイポイント」、「ルート」、「軌跡」、「設定」の5つの操作メニューからなっています。



- 位置登録
保存したいポイント(ウェイポイント)を登録します。
- ウェイポイント
登録したウェイポイントの検索、編集することができます。ポケナビ・ミニは、最大500カ所まで登録することができます。
- ルート
ウェイポイントを選択してルートを作成することができます。ルートは最大50ポイントまで登録することができます。(1ルートのみ)
- 軌跡
通った道のり(軌跡)を選択、保存ができます。最大で10個の軌跡が保存できます。
- 設定
時間設定、画面表示、表示単位、データ入出力や本体のシステムなどの設定を行うことができます。
- 時刻、日付、電池残量表示
時刻と日付はGPS衛星から受信した情報によって表示されていますので、変更することは出来ません。電池残量表示は、電池のアイコンで残量が表示されます。空の表示になるとバッテリー消耗のメッセージウインドウが表示されますので、電池を交換してください。(空の表示から約10分程度で電池切れになりますので、早めに電池交換を行ってください。)



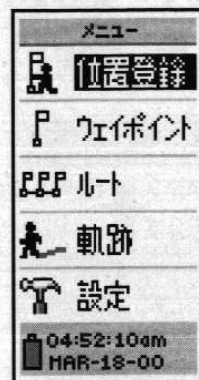
メニュー画面の見方

ウェイポイントを登録する

位置登録画面では、保存したいポイント(以下ウェイポイント)を登録することができる画面です。

ポケナビ・ミニでは最大500カ所まで登録することができます。又、ウェイポイント登録には2つの方法で行うことができます。

- 1.衛星を受信している時に現在位置をウェイポイントとして登録する
 - 2.衛星の受信状態に関係なく座標(緯度・経度)を入力してウェイポイントを登録する
- 1.衛星を受信している時に現在位置をウェイポイントとして登録する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「位置登録」を反転させ、 設定ボタンを押します。



- 3.位置登録画面が表示され、画面下に表示されている現在位置のウェイポイントの座標が、保存するポイントの位置になります。

ワンポイント

タイトル画面以外のどの画面でも、 設定ボタンを約1秒押し続けると、位置登録画面が表示されます。ウェイポイントをすぐに登録したい時などに便利です。

次ページへつづく

位置登録の画面を選択すると、自動的にポイント名が番号で表示され、シンボルマークは旗が付いています。もしすぐに登録したい時や、特に名前やシンボルマークなど設定する必要がない場合にはこの番号とシンボルマークで「完了」を反転させ、設定ボタンを押すと、そのまま登録することができます。番号は登録する毎に次の番号が表示されますので、ポイントが同じ番号で登録されることはありません。尚、名前とシンボルマークは編集できます。

ウェイポイントを登録する

座標入力でウェイポイントを登録する

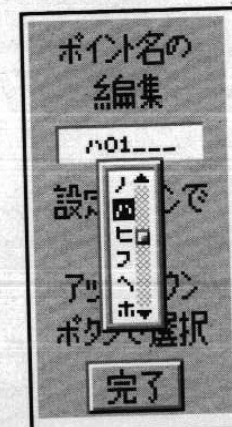
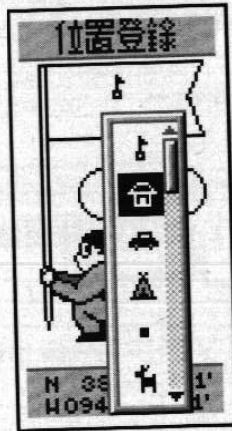
■2.衛星の受信状態に関係なく座標(緯度・経度)を入力してウェイポイントを登録する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「位置登録」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. 位置登録画面が表示され、座標の箇所には最後に衛星を受信した地点の座標が表示されます。
4. 座標を新しく入力するには、アップ/ダウンボタンで画面下の座標を反転させ、設定ボタンを押すと座標入力画面が表示されます。
アップ/ダウンボタンで座標変更したい箇所を反転させ、設定ボタンを押すと、位置入力画面が表示されます。アップ/ダウンボタンで緯度・経度又は数字を選択し、設定ボタンを押すと決定します。
5. 座標入力が終了したら、アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、設定ボタンを押します。
6. ポイントにシンボルマークをつけます。(P32参照)
7. ポイントの名前を付けます。(P32参照)
8. 画面がポイント登録画面に戻ります。最後にアップ/ダウンボタンで「完了?」を反転させ、設定ボタンを押します。

ウェイポイントを登録する

受信してウェイポイントを登録する(つづき)



4. ポイントにシンボルマークをつけます。アップ/ダウンボタンでシンボルマークを反転させ、設定ボタンを押します。マークを選択できるウィンドウが表示されます。アップ/ダウンボタンでシンボルマークを選択し、設定ボタンを押します。
5. ポイントの名前を付けます。アップ/ダウンボタンで番号が表示されている箇所を反転させ、設定ボタンを押します。名前を入力できる画面が表示され、ここで名前入力を行います。
アップ/ダウンボタンで入力したい箇所を反転させ、設定ボタンを押すと、文字選択画面が表示されます。アップ/ダウンボタンで文字選択し、設定ボタンを押すと文字が決定します。
操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止(もしくは前の画面に戻ります)されます。
6. 文字入力が終了したら、アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、設定ボタンを押します。
7. 画面がポイント登録画面に戻ります。最後にアップ/ダウンボタンで「完了?」を反転させて、設定ボタンを押します。

ウェイポイントを登録する

ウェイポイントを見る

■ウェイポイントのリストを見る

ウェイポイント画面ではポケナビに記録されたウェイポイントを一覧することができます。又ウェイポイントの編集を行うことができます。

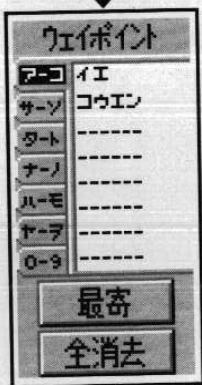


1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. メニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。

3. ウェイポイントのリストが五十音別に表示されます。(ア行とカ行〈ア～コ〉、ハ行とマ行〈ハ～モ〉は同じ項目になります。) アップ/ダウンボタンで、ア行から表示させることができます。

4. 確認したいポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。

5. 確認したいポイント名を反転させ、 設定ボタンを押すと、そのウェイポイントの編集画面が表示されます。



ウェイポイントのシンボルマークを編集する

ウェイポイント画面では、ウェイポイントのシンボルマークの変更、名前の変更、座標の変更、ウェイポイントの消去ができます。又、そのポイントを地図画面上で確認したり、目的地に設定してナビゲーションすることもできます。(ナビゲーションについては、P41を参照下さい。)

■ウェイポイントのシンボルマークを変更する

1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。

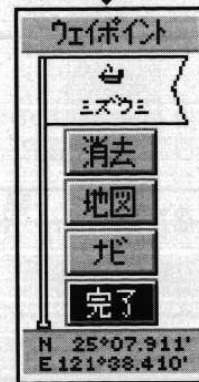
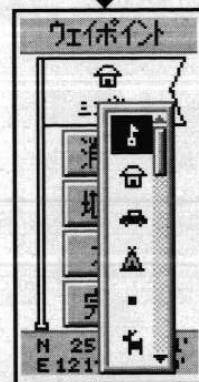
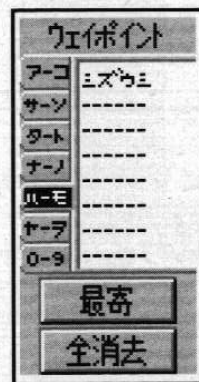
3. アップ/ダウンボタンで確認したいポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。

4. アップ/ダウンボタンで確認したいポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントが編集画面が表示されます。

5. アップ/ダウンボタンでシンボルマークを反転させ、 設定ボタンを押します。

6. マークを選択できるウィンドウが表示されます。 アップ/ダウンボタンでシンボルマークを反転させ、 設定ボタンを押します。最後にアップ/ダウンボタンで「完了」を選択し、 設定ボタンを押します。

7. 画面がウェイポイント編集画面に戻ります。最後に「完了」を反転させ、設定ボタンを押します。



ウェイポイントを登録する

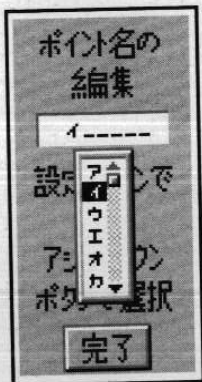
ウェイポイントを登録する

ウェイポイントの名前を編集する

■ウェイポイントの名前を変更する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで名前を反転させ、 設定ボタンを押します。
6. 名前を入力できる画面が表示されます。 アップ/ダウンボタンで文字変更したい箇所を反転させます。 設定ボタンを押すと、文字選択ウィンドウが表示され、 アップ/ダウンボタンで文字選択し、 設定ボタンを押すと文字が決定します。操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。
7. 文字入力終了したら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。画面がウェイポイント登録画面に戻ります。最後に アップ/ダウンボタンで「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。



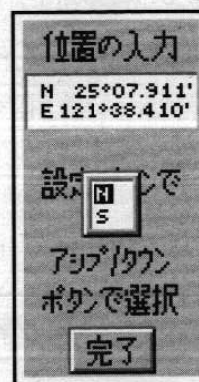
ウェイポイントを登録する

ウェイポイントの座標を編集する

■ウェイポイントの座標を変更する



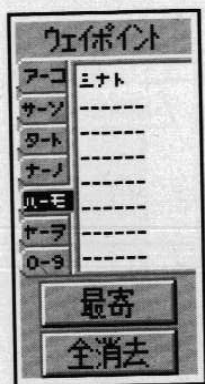
1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで座標を反転させ、 設定ボタンを押すと、位置入力画面が表示されます。 アップ/ダウンボタンで緯度・経度又は数字を選択し、 設定ボタンを押すと決定します。座標入力が終了したら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。
6. 画面がウェイポイント登録画面に戻ります。最後に アップ/ダウンボタンで「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。



ウェイポイントを登録する

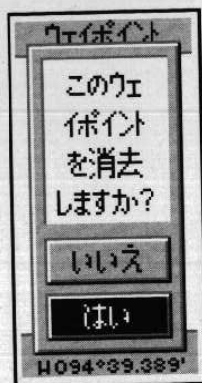
ウェイポイントを消去する

■ウェイポイントを消去する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで消去したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで消去したいウェイポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで「消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。
6. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。
 アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させ、 設定ボタンを押します。

もし、消去を中止したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと消去が中止(もしくは前の画面に戻ります)されます。

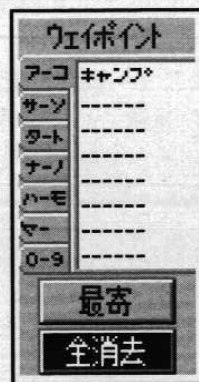


ウェイポイントを登録する

ウェイポイントを全消去する

■ウェイポイントを全消去する

ここでは、登録しているウェイポイントを全て消去することができます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで画面下の「全消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. 全消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。
 アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させ、 設定ボタンを押します。

もし、全消去を中止したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと消去が中止(もしくは前の画面に戻ります)されます。

ご注意

全消去の場合はナビ中のウェイポイントやルートに関係なく全てのウェイポイント(ルート内のウェイポイントも含む)を消去します。一度消去してしまったウェイポイント内のデータは元に戻すことができませんので、十分ご確認の上消去してください。



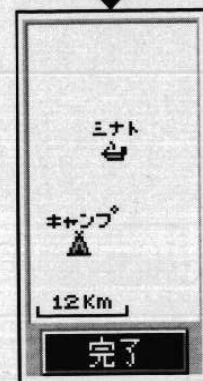
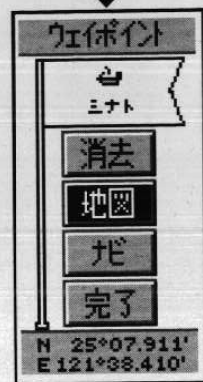
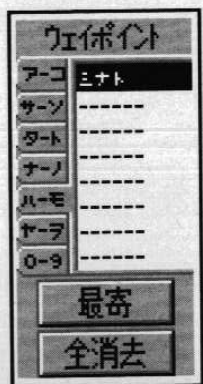
ウェイポイントを登録する

ウェイポイントを地図画面で見る

■ウェイポイントを地図画面で見る

ウェイポイント画面内のウェイポイントは、そのウェイポイントがどの場所にあるのか地図画面で確認することができます。

ウェイポイントを登録する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで確認したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで確認したいウェイポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで「地図」を反転させ、 設定ボタンを押します。
6. 画面が地図画面に切り替わり、そのウェイポイントが地図上で表示されます。
操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。
7. 確認が終了したら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイント編集画面に戻ります。

ナビゲーションする (ナビゲーション機能)

ポケナビ・ミニは、目的地を設定してその場所までの方向を矢印や、地図でナビゲーションすることができます。又、初めて行く場所を案内したり、もう一度同じ所へ案内したりと用途に合ったナビゲーションが選択できるので、必要なときにすぐ使用することができます。

ナビゲーション機能は下記の3つの方法で使用することができます。

1. ポイントナビ (ウェイポイントからナビ)

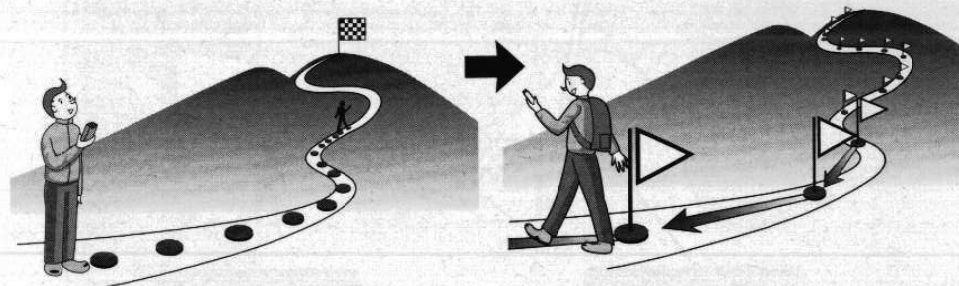
ナビゲーションの基本的な機能で、目的地を1カ所だけ(ウェイポイント)を設定して、直線的にナビゲーションを行います。

2. ルートナビ (ルートからナビ)

目的地までの途中に経由地としてウェイポイントをいくつか設定して、経由地ごとにナビゲーションを行い、最終的に目的地のウェイポイントに到着させる機能です。

3. トラックナビ (軌跡からナビ)

保存している軌跡(実際に通った道)をナビゲーションできる機能です。軌跡は最大10個まで保存することができます。又、目的地が自由に選択できるので、来た道に戻ったり、以前に保存した軌跡でナビゲーションすることができます。



ナビゲーションする

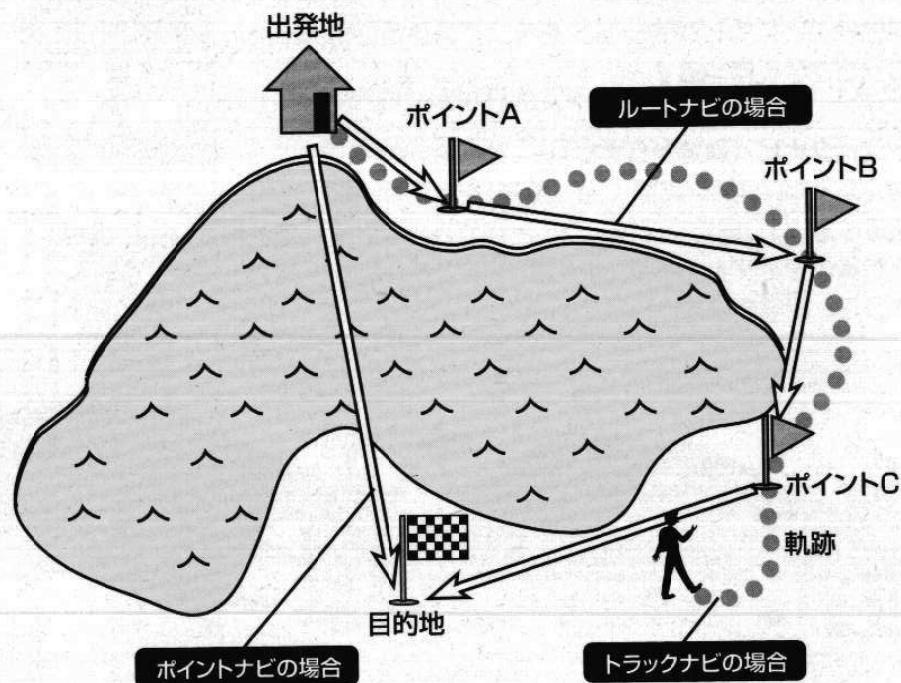
ナビゲーションする (ナビゲーション機能) つづき

ポイントナビ機能でのナビゲーションは、出発地と目的地を直線で結ぶので、短距離の移動や単純なナビゲーションに適しています。但し、直線で表示されるので、実際には通行できない場所も案内してしまいます。(例えばハイキングをするときに避けなければならない湖があったとしても、ポイントナビは地形に関係なく目的地の方向へ案内します。)

ルートナビ機能では、あらかじめ目的地までの行き方を計画して、分かれ道のある場所や、曲がる場所などをウェイポイントとして登録しておき、それらを結んだルートを作成しておけば、計画した道順通りに進むことができます。

トラックナビ機能では、実際通った道(軌跡)をもとにナビゲーションするので、目的地を設定していない時でも戻る道をナビゲーションできます。

ナビゲーションする



1.ポイントナビする

ポイントナビ機能では、2つの方法でナビゲーションすることができます。

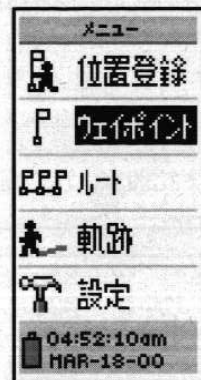
1.ウェイポイントから選択してナビする

登録されている全ウェイポイントの中から目的地を設定します。

2.最寄ウェイポイントから選択してナビする

現在位置から最も近い9つのウェイポイントを表示させて、その中から目的地を設定します。

ウェイポイントから選択してナビする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

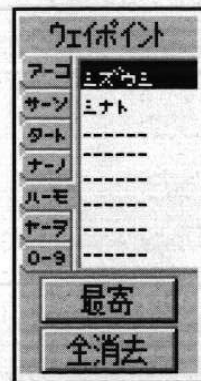
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。

3. ウェイポイントのリストが五十音別に表示されます。(ア行とカ行〈ア〜コ〉、ハ行とマ行〈ハ〜モ〉

は同じ項目になります。) アップ/ダウンボタンでア行から表示させることができます。

4. ナビゲーションしたいウェイポイントの頭文字の行を アップ/ダウンボタンで反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。

5. ナビゲーションしたいウェイポイント名を アップ/ダウンボタンで反転させ、 設定ボタンを押すと、そのウェイポイントの編集画面が表示されます。



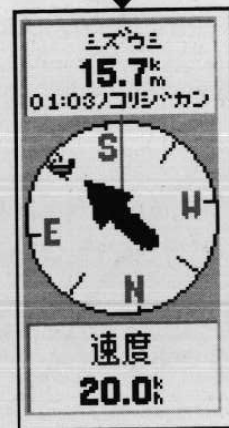
次ページへつづく

ナビゲーションする

ウェイポイントから選択してナビする (つづき)



6. アップ/ダウンボタンで「ナビ」を反転させ、設定ボタンを押します。



7. 目的地が選択したウェイポイントに設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。(画面表示の詳細は

P28を参照下さい) ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。

8. 目的地付近に近づくと、「目標地点に到着」のメッセージが現れます。このメッセージが表示されると、ナビ終了です。(どの画面上でも表示されます。)

ワンポイント

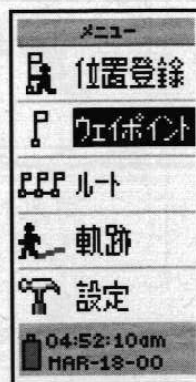
ナビゲーション中に電源を切ると、次回電源を入れた時のその現在地点から、ナビゲーションがスタートします。



最寄のウェイポイントから選択してナビする

ポケナビ・ミニでは現在位置の座標をもとに最も近い順に9つのウェイポイントを表示させて、目的地に設定することができます。

■2.最寄ウェイポイントから選択してナビする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで画面下の「最寄」を反転させ、設定ボタンを押します。



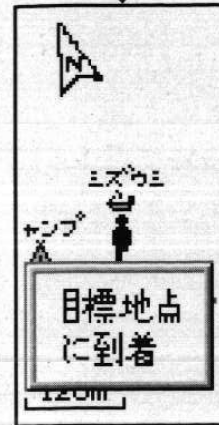
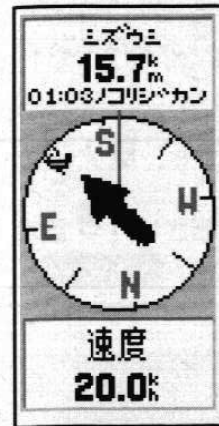
4. 目的地にするウェイポイントをアップダウンボタンで反転させ、設定ボタンを押します。

次ページへつづく



5. ウェイポイントの編集画面が表示されます。

● アップダウンボタンで「ナビ」を反転させ、● 設定ボタンを押します。



6. 目的地が選択したウェイポイントに設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。

コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。(画面表示の詳細はP28を参照

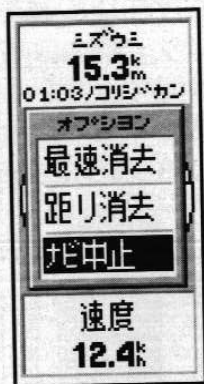
下さい) ● ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。

7. 目的地付近に近づくと、「目標地点に到着」のメッセージが現れます。このメッセージが表示されると、ナビ終了です。(どの画面上でも表示されます。)

ワンポイント

ナビゲーション中に電源を切ると、次回電源を入れた時のその現在地点から、ナビゲーションがスタートします。

ナビを中止する



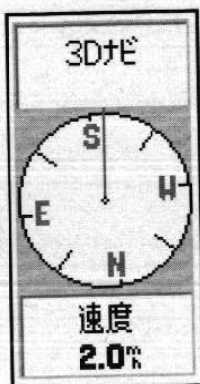
1. コンパス画面もしくは地図画面で **設定ボタン** を押します。

2. 画面に設定ウインドウが表示されます。 **アップ/ダウンボタン** で「ナビ中止」を反転させ、 **設定ボタン** を押します。ナビゲーションが中止され、元の画面に戻ります。

ナビゲーションを中止すると、コンパス画面の目的地の方向を示す矢印と、シンボルマークが消去され、ナビ進行中に表示されていたナビゲーション情報も消去されます。又、地図画面の目的地までの直線も表示されなくなります。

ワンポイント

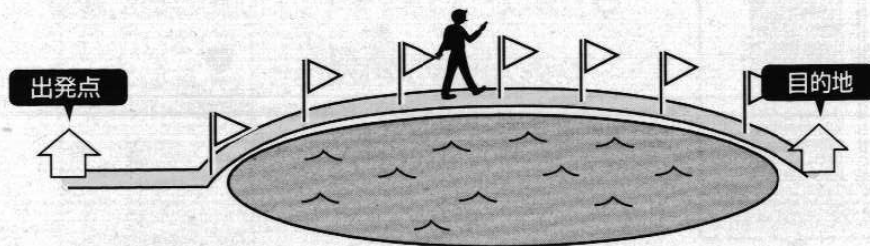
ナビ中止をした後再びナビゲーションを行うには、ウェイポイント、又は最寄ウェイポイントから再度設定が必要になります。



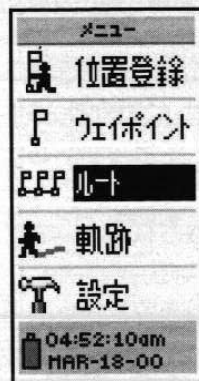
ナビゲーションする

2. ルートの作成

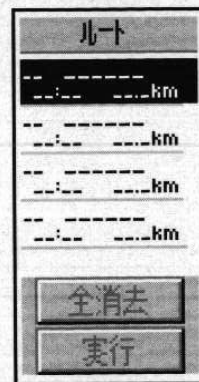
ルートナビを行うには、あらかじめ登録したウェイポイントを利用して、ルートを作成しておく必要があります。ナビゲーションの計画を立てて、ルートを作成しましょう。ウェイポイントは最大50ポイントまでルートに登録できます。(ルートは1ルートだけの作成になります)



■ルートの作成



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. **アップ/ダウンボタン** でメニュー画面の「ルート」を反転させ、 **設定ボタン** を押します。



3. 「ルート」画面が表示され、一番上(1番目)のウェイポイントの箇所が反転されているので、そのまま **設定ボタン** を押します。

次ページへつづく

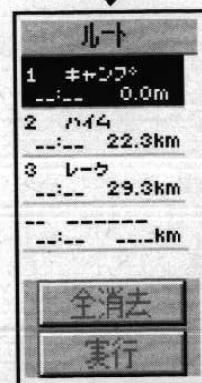
ナビゲーションする

ルートの作成 (つづき)



4. 「追加ポイント」画面に切り替わり、ウェイポイントのリストが表示されます。

5. 登録したいウェイポイントの頭文字の行を アップ/ダウンボタンで反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。



6. 登録したいウェイポイント名を アップ/ダウンボタンで反転させ、 設定ボタンを押すと、「ルート」画面に戻り、選択したウェイポイントがルートに登録されます。2番目以降のウェイポイントも同様に選択して登録していきます。

ルートにウェイポイントが登録されると、ウェイポイント間の距離が表示されます。

ナビゲーションを開始すると現在位置からの所要時間（その時の速度での）が表示されます。

操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

ルートナビする

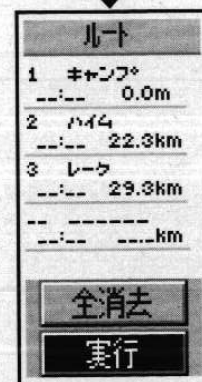
■ルートナビする

ルートを作成後、そのルートに従ってナビゲーションすることができます。



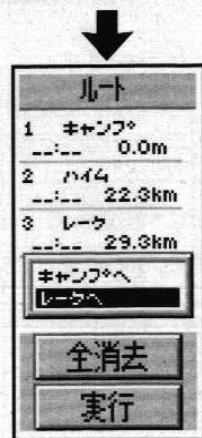
1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、 設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで画面下の「実行」を反転させ、 設定ボタンを押します。

次ページへつづく



次ページへつづく

4. 1番目のウェイポイントと最後のウェイポイントを確認できるウィンドウが表示されますので、最終目的地となるウェイポイントを選択します。

5. アップ/ダウンボタンで最終目的地となるウェイポイントを反転させ、設定ボタンを押します。

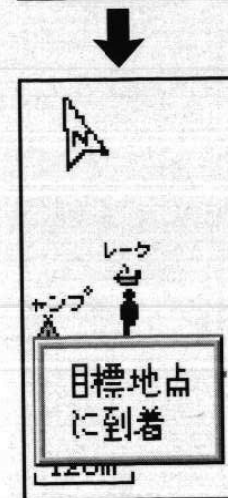
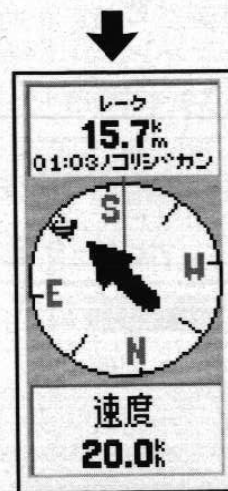
操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止 (もしくは前の画面に戻ります) されます。

6. 画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションを開始します。

ワンポイント

選択ウィンドウにはルートに最初に登録したウェイポイントと最後のウェイポイントが表示されますが、最初のウェイポイントを最終目的地に設定した場合は、ウェイポイントの順序が逆順し、最初に登録していたウェイポイントが最後のウェイポイント(最終目的地)となりますので、行きでナビゲーションしたルートを逆順で戻ることが出来ます。又、最後に登録したウェイポイントを最終目的地に設定すると、順番に従ってナビゲーションします。

(但し、現在位置から最も近いウェイポイントからナビゲーションを行うので、1番目からナビゲーションせずスキップしてナビゲーションする場合があります。)



7. 目的地がルート内の現在位置に近いウェイポイントに設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。

コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。

ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。(画面表示の詳細はP28を参照下さい)

ルートナビは各ウェイポイントごとにナビゲーションして最終目的地まで案内します。途中の目的ウェイポイント付近に近付くと、次の目的ウェイポイントに自動的に切り替わります。

8. 現在位置が最終目的地に近づくと「目標地点に到着」のメッセージが現れます。このメッセージが表示されると、ナビ終了です。(どの画面上でも表示されます。)

ルートナビを中止する

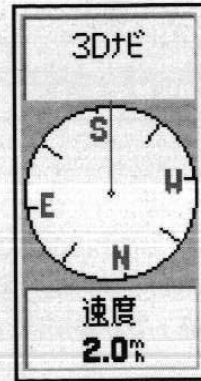


1. コンパス画面もしくは地図画面で 設定ボタンを押します。
2. 画面に設定ウィンドウが表示されます。
 アップ/ダウンボタンで「ナビ中止」を反転させ、 設定ボタンを押します。ナビゲーションが中止され、 元の画面に戻ります。

ナビゲーションを中止すると、コンパス画面の目的地の方向を示す矢印と、シンボルマークが消去され、ナビ進行中に表示されていたナビゲーション情報も消去されます。又、地図画面の目的地までの直線も表示されなくなります。

ワンポイント

ナビ中止をした後に再びナビゲーションを行うには、ルートを再度設定する必要があります。



ナビゲーションする

ルート内のウェイポイントを追加する

作成したルートにウェイポイントを追加、削除などの変更を行いたいときにルートを編集することができます。

■ルート内のウェイポイントを追加する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、 設定ボタンを押します。



3. ルート画面が表示されますので、 アップ/ダウンボタンで追加したい番号のウェイポイントを反転させます。(選択されているウェイポイントの前に追加されます)
4. 設定ボタンを押すと、操作選択ウィンドウが表示され、編集が選択できます。
5. アップ/ダウンボタンで「挿入」を反転させ、 設定ボタンを押します。

次ページへつづく

ナビゲーションする

ルート内のウェイポイントを追加する (つづき)



6. 「追加ポイント」画面に切り替わり、ウェイポイントのリストが表示されます。

7. 追加したいウェイポイントの頭文字の行を **▲** アップ/ダウンボタンで反転させ、**○** 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。

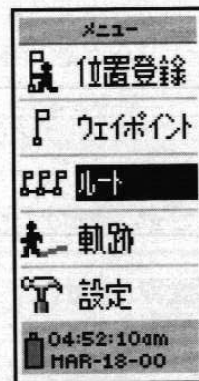


8. 追加したいウェイポイント名を **▲** アップ/ダウンボタンで反転させ、**○** 設定ボタンを押すと、「ルート」画面に戻り、選択したウェイポイントがルートに追加されます。

ナビゲーションする

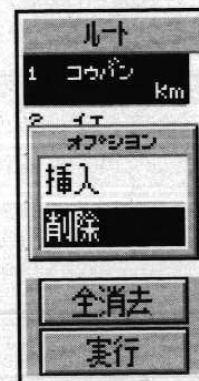
ルート内のウェイポイントを削除する

■ルート内のウェイポイントを削除する



1. **○** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

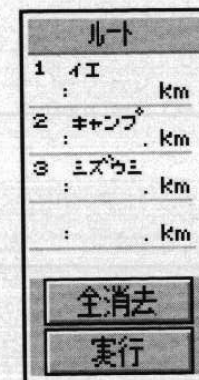
2. **▲** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、**○** 設定ボタンを押します。



3. ルート画面が表示されますので、**▲** アップ/ダウンボタンで削除したい番号のウェイポイントを反転させます。(選択されているウェイポイントが削除されます)

4. **○** 設定ボタンを押すと、操作選択ウィンドウが表示され、編集が選択できます。

5. **▲** アップ/ダウンボタンで「削除」を反転させ、**○** 設定ボタンを押します。



6. 「ルート」画面に戻り、選択したウェイポイントがルートから消去されます。

ナビゲーションする

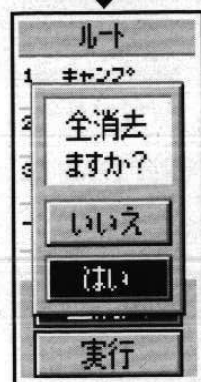
ルートを全消去する

ここでは、ルート全消去することができます。

■ルートを全消去する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、 設定ボタンを押します。

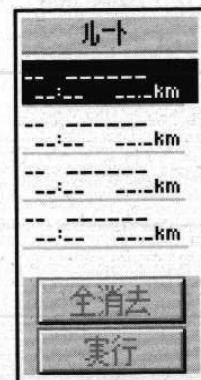


3. ルート画面が表示されますので、 アップ/ダウンボタンで「全消去」を反転させ 設定ボタンを押します。
4. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させ 設定ボタンを押します。

もし、消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと実行が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

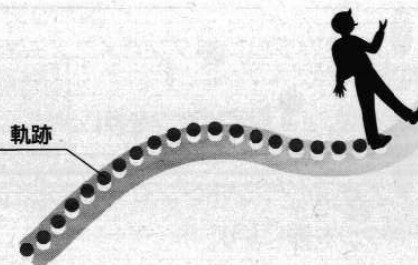
ワンポイント

ここでのルート内のウェイポイントの削除、ルートの全消去はルート上に登録しているウェイポイントが取り消されますが、ウェイポイントのデータそのものが消去されることはありません。



3.トラック（軌跡）ナビする

トラック(軌跡)ナビは、実際に通過した道(軌跡)を使用してナビゲーションする機能です。ルートを作成せずに移動した時の帰り道を案内したり、再度同じ道を通りたい時に便利です。



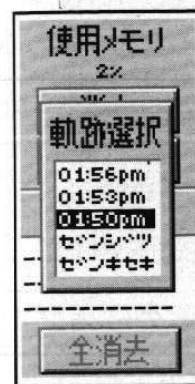
■軌跡について

軌跡でのナビゲーションは、2つの方法から案内することができます。

1. 自動的に記録される軌跡「軌跡選択」から、選択してナビゲーションする。
2. 保存されている軌跡「登録リスト」から選択してナビゲーションする。

1.軌跡選択

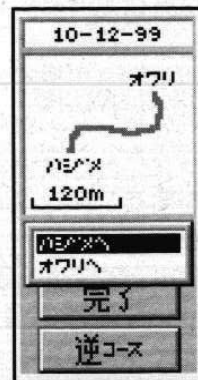
ポケナビ・ミニでは、実際歩いた道を軌跡として自動的に記録しています。この自動的に記録した軌跡は、保存したり、ナビゲーションしたりすることが出来ます。この軌跡は「軌跡選択」で確認することができ、下記の6つの項目で表示されます。



| | |
|-----------------|--|
| 時刻表示(例01:50PM) | 選択時刻(01:50PM)から現在の時刻までの軌跡 |
| ヒル | ヒル(昼の12時)から現在の時刻までの軌跡 |
| ヨナカ | ヨナカ(夜の12時)から現在の時刻までの軌跡 |
| ゼンジツ | ゼンジツ(前日)から現在の時刻までの軌跡 |
| 日付表示(例03-22-00) | 2000年3月22日から現在の時刻までの軌跡。軌跡を自動記録している途中で受信が出来なくなったり、電源を切るなどして軌跡が中断された場合にはその箇所は直線で結ばれます。 |
| ゼンキセキ | ポケナビ・ミニを使用し始めてから現在の時刻までの記録されている全軌跡 |

軌跡選択からナビする

■軌跡選択から選択してナビゲーションする(移動した時の帰り道をナビする)



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで「登録」を反転させ、 設定ボタンを押します。
自動記録された軌跡選択画面が表示されます。
4. アップ/ダウンボタンでナビゲーションしたい軌跡を反転させ、 設定ボタンを押すと保存した日付の名前が自動的に付けられ、その軌跡が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで「逆コース」を反転させ、 設定ボタンを押します。
6. 目的地点を選択するウィンドウが表示されますので、目的地点を選択します。ここでは、道に戻るナビゲーションを行うので、 アップ/ダウンボタンで「はじめ」を反転させ、 設定ボタンを押します。
7. 画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションを開始します。

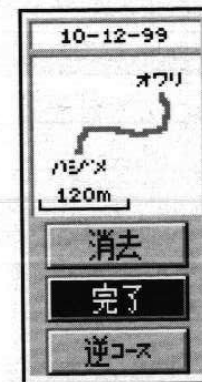
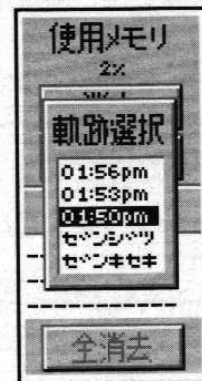
ナビゲーションする

軌跡を保存する(登録リスト)

2.登録リスト

軌跡選択で選択した軌跡を保存しておくことができ、呼び出してナビゲーションする時に使用します。最大で10個の軌跡を保存することができます。

■登録リストに保存する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで「登録」を反転させ、 設定ボタンを押します。
自動記録された軌跡選択画面が表示されます。
4. アップ/ダウンボタンで保存したい軌跡を反転させ、 設定ボタンを押すと保存した日付の名前が自動的に付けられ、その軌跡の編集画面が表示されます。(同日に他の軌跡を保存した場合には日付の後に保存された順番がふられます。また、軌跡に名前を付けることができます。設定方法はP64を参照下さい。)
5. アップ/ダウンボタンで「完了」を反転させ、 設定ボタンを押すと、登録リストに保存されます。(尚、軌跡選択で軌跡を表示させると「消去」を選択する以外は、自動的に登録リストに保存されます。)

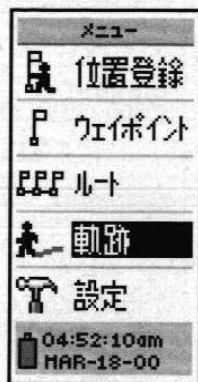
ワンポイント

軌跡は軌跡点という点が集合して形成されています。軌跡の自動表示のメモリーは軌跡画面の上部にパーセンテージで表示されます。メモリー表示が99%になると、自動軌跡が5箇所を満たない場合でも自動的に古い軌跡点から新しい軌跡点に上書きされますので、99%になる前に軌跡の整理が必要になります。軌跡の消去についてはP65を参照下さい。

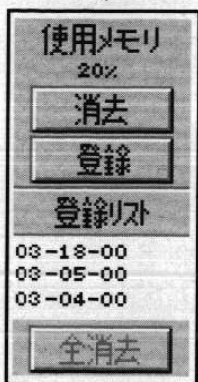
ナビゲーションする

登録リストからナビする

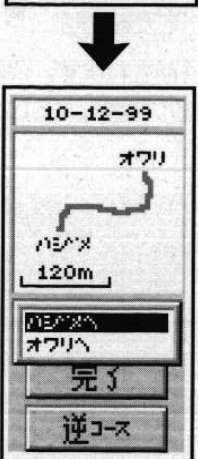
■登録リストから選択してナビゲーションする(保存している軌跡を呼び出してナビゲーションする)



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンでナビゲーションしたい軌跡を登録リスト内から選択して反転させ、 設定ボタンを押します。選択した軌跡の編集画面が表示されます。



4. アップ/ダウンボタンで「逆コース」を反転させ、 設定ボタンを押します。

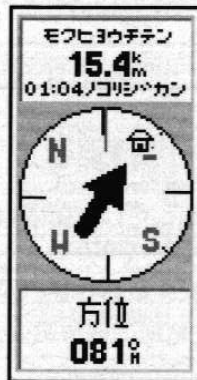


5. 目的地点を選択するウィンドウが表示されますので目的地点を選択します。その軌跡の「はじめ」のウェイポイント、「オワリ」のウェイポイントから目的地にしたいウェイポイントを選択して、 設定ボタンを押します。
6. 画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションを開始します。

ナビゲーションする

登録リストからナビする (つづき)

■ナビゲーション情報について



1. 目的地が選択したウェイポイント(ウェイポイント名は'モクヒョウチテン'で表示されます) に設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、スピード等が表示されます。ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。(画面表示の詳細は、P28を参照下さい。)
2. 目的地付近に近づくと、「目標地点到着」のメッセージが現れます。このメッセージが表示されると、ナビ終了です。(どの画面上でも表示されます。)

トラックナビを中止する



1. コンパス画面もしくは地図画面で 設定ボタンを押します。
2. 画面に設定ウィンドウが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「ナビ中止」を反転させ、 設定ボタンを押します。ナビゲーションが中止され、 設定ボタンを押した画面に戻ります。

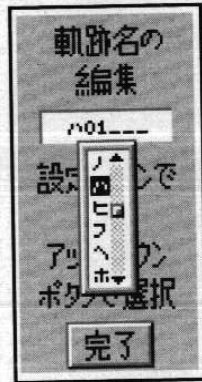
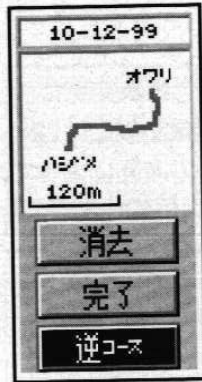
ワンポイント

ナビゲーションを中止すると、コンパス画面の目的地の方向を示す矢印と、シンボルマークが消去され、ナビ進行中に表示されていたナビゲーション情報も消去されます。又、地図画面の目的地までの直線も表示されなくなります。

ナビゲーションする

軌跡名を編集する

■軌跡名を編集する



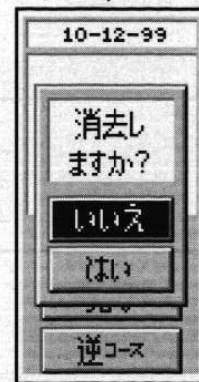
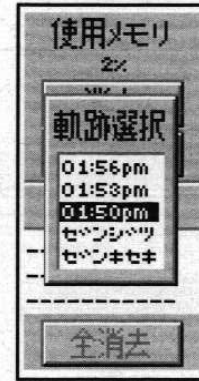
1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
 2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
 3. アップ/ダウンボタンで編集したい軌跡を「軌跡選択」又は「登録リスト」から選択、反転させ、 設定ボタンを押します。選択した軌跡の編集画面が表示されます。
 4. アップ/ダウンボタンで名前(日付)を反転させ、 設定ボタンを押します。
 5. 名前を入力できる画面が表示されますので、 アップ/ダウンボタンで文字変更したい箇所を反転させます。再度 設定ボタンを押すと、文字選択ウインドウが表示されます。 アップ/ダウンボタンで文字選択し、 設定ボタンを押すと文字が決定します。
- 操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止 (もしくは前の画面に戻ります) されます。
6. 文字入力終了したら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。画面がウェイポイント登録画面に戻ります。最後に アップ/ダウンボタンで「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。

ナビゲーションする

軌跡を消去する

■軌跡を消去する

ここでは選択されている軌跡が消去されます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで編集したい軌跡を「軌跡選択」又は「登録リスト」から選択、反転させ、 設定ボタンを押します。選択した軌跡の編集画面が表示されます。
4. アップ/ダウンボタンで「消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。
5. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。

1. アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させて 設定ボタンを押します。

もし、消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと消去が中止 (もしくは前の画面に戻ります) されます。

ナビゲーションする

「軌跡選択」の軌跡を消去する

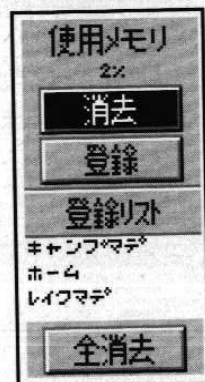
■「軌跡選択」の軌跡を消去する

ここでは「軌跡選択」の使用メモリを消去します。自動的に記録された軌跡が不必要になった時にこれらの軌跡を消去しておく、「軌跡選択」を有効に効率よく使うことができます。軌跡を消去すると使用メモリが0%になります。

尚、登録リストに保存した軌跡は消去されません。

軌跡のメモリを一度に消去したい時はP67の「軌跡選択」、「登録リスト」を一度に全消去するを参照下さい。

ナビゲーションする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで「消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。

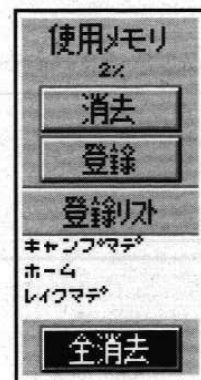


4. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「はい」を選択して 設定ボタンを押すと、記録された軌跡（「軌跡選択」に記録されている軌跡）が消去されます。

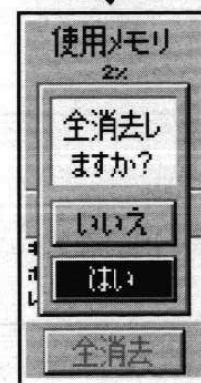
もし、消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

「軌跡選択」と「登録リスト」を全消去する

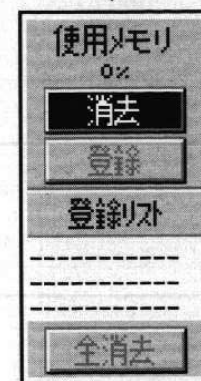
■「軌跡選択」の軌跡と「登録リスト」を一度に全消去する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで画面下の「全消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。



4. 全消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「はい」を選択して 設定ボタンを押します。

もし、全消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

ご注意

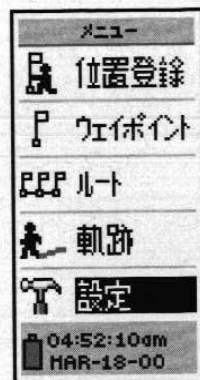
全消去の場合は移動中に関係なく全ての軌跡の記録を消去します。一度消去してしまった軌跡は元に戻すことができませんので、十分ご確認の上消去してください。

ナビゲーションする

設定画面の見方

設定画面では、時間設定、画面表示、表示単位などのナビ設定、データ入出力や本体の操作などの設定を行うことができます。

■設定画面を表示する



1. [設定] ボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、[設定] ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面が表示され、設定が選択できます。
4. 設定したい項目を アップ/ダウンボタンで [設定] ボタンを押します。



- 時間設定**
時間制の選択や時差の入力など行います。
- 画面表示**
画面のコントラストやELバックライトの表示時間の設定をします。
- ナビ設定**
位置表示形式、地図の測地系データ、計測単位、方位基準が設定できます。
- 入出力**
データの入出力のフォーマットの設定を行います。
- 操作**
動作モードの設定と本体のソフトウェアのバージョンが確認できます。

本体の設定をする

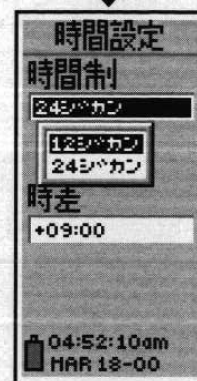
時間制を設定する

ここでは時間制の選択や、時差入力の設定が出来ます。時間制は12時間制、24時間制から選択できます。

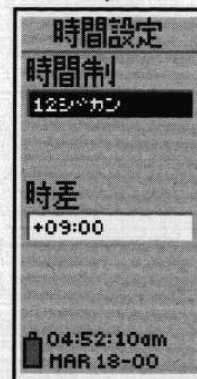
■時間制を設定する



1. [設定] ボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、[設定] ボタンを押します。



3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「時間設定」を反転させ、[設定] ボタンを押します。
4. 「時間設定」を設定できる画面が表示されます。



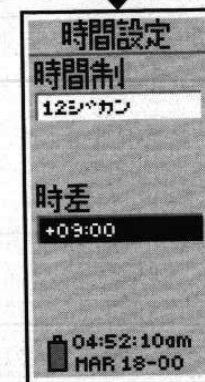
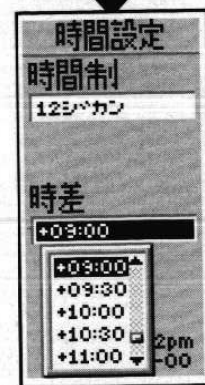
5. 「時間制」の設定ウインドウが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「12ジカン」又は「24ジカン」を反転させ、[設定] ボタンを押します。

本体の設定をする

時差を設定する

時差の設定は、正確な時刻を表示するのに必要な設定ですので、日本でお使いの場合でも必ず時差を合わせて下さい。国外で時差を合わせる場合は、時差一覧表で時差を確認して設定してください。(一覧表は、P87を参照下さい。)

■時差を設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「時間設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「時差」を反転させ、 設定ボタンを押します。
5. 時差の時間の設定ウィンドウが表示されます。日本でご使用になる場合は、「+09:00」を選択します。(国外でご使用される場合は、P87の時差一覧表で時差を確認して下さい。) アップ/ダウンボタンで「+09:00」を反転させ、 設定ボタンを押します。日付と時刻が日本時間に設定されます。

ワンポイント

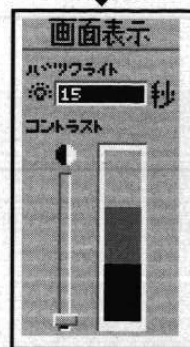
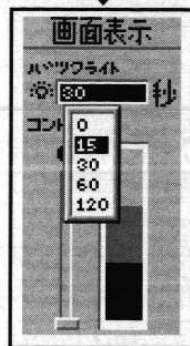
日付と時刻について
設定画面の下に日付と時刻が表示されていますが、この2つは時差の設定をもとに、GPS衛星からの情報によって表示されていますので、日付と時刻を変更することはできません。時刻はUTC(世界協定時)で表示されています。

バックライト点灯時間を設定する

画面表示の設定では、ELバックライトの点灯時間の設定とコントラスト(濃淡)の設定を行います。

■ELバックライトを設定する

ELバックライトの点灯時間は、「0」(連続)、「15」、「30」、「60」、「120」秒から選択できます。バックライトは、どの画面上でも、 電源ボタンを1回押すと点灯します。(初期設定は15秒です) 点灯を中止したい時は点灯時に再度 電源ボタンを押すと中止されます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「画面表示」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「バックライト」を反転させ、 設定ボタンを押します。
5. アップ/ダウンボタンで点灯時間を選択して反転させ、 設定ボタンを押します。

ワンポイント

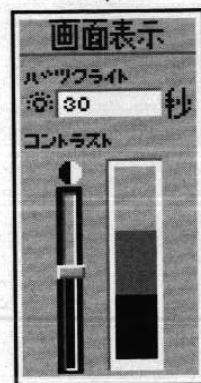
バックライトの点灯時間は電池寿命に大きく影響しますので、電池寿命を長く保つためには点灯時間を初期設定の15秒に設定することをお勧めします。

コントラスト(濃淡)を設定する

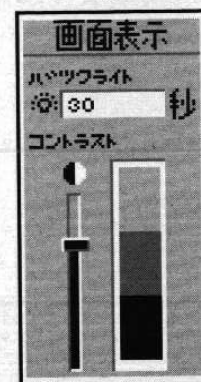
画面のコントラストは画面のコントラストバーで調節できます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。



3. 「セットアップ」画面上でアップ/ダウンボタンで「画面表示」を反転させ、設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンでコントラストバーを反転させ、設定ボタンを押します。



5. アップボタンを押すとバーが長くなり、画面表示は濃くなります。又ダウンボタンを押すとバーが短くなり画面表示は薄くなります。設定したい濃淡に合わせたら、設定ボタンを押します。

ワンポイント

画面のコントラストは受信画面でもアップ/ダウンボタン操作で同様に設定することができます。

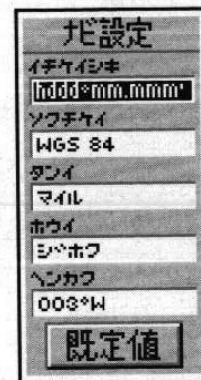
ナビゲーションの設定する

ナビ設定では位置表示形式、地図の測地系データ、計測単位、方位基準が設定できます。

■設定画面の見方



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面上でアップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、設定ボタンを押します。



イチケイシキ (位置表示形式)

緯度、経度の表示選択とその他の表示設定を行います。

ソクチケイ (測地系)

受信している場所の緯度、経度を正しくする為にその地域の緯度、経度の基準を合わせます。

タンイ (計測単位)

距離の単位を設定します。

ホウイ (方位基準)

方位を示す基準を設定します。

ヘンカク (偏角)

偏角(北の方位のズレ)が表示されます。

既定値

ナビ設定を全て初期設定に戻します。

位置表示形式を設定する

計測した緯度、経度の表示形式を選択します。初期設定では緯度・経度は度・分(hddd° mm.mmm')で表示されています。これ以外には、度・分・秒(hddd° mmm'ss.s")、度表示のみ(hddd.dddd°)、UTM/UPS座標、もしくは英国、ドイツ、アイルランド、スウェーデン、スイス、台湾など各国のグリッドから選択できます。

■位置表示形式を設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。



3. 「セッティング」画面上でアップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「イチケイシキ」を反転させ、設定ボタンを押します。



5. 位置表示形式の設定ウィンドウが表示されます。
アップ/ダウンボタンで表示したい形式を反転させ、設定ボタンを押します。

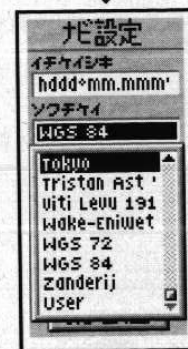
測地系を合わせる

受信している場所の緯度、経度を正しく計測する為にその地域の緯度、経度の基準を合わせると、受信が安定し、精度を保つことができます。ポケナビ・ミニをお使いになる前に必ず設定してください。初期設定ではWGS84という測地系になっています。測地系は100カ所以上の地域が選択できますが、(一覧表はP88を参照下さい) 日本国内では「Tokyo」に設定してください。

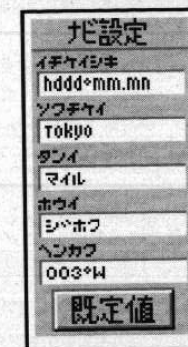
■測地系を合わせる



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。



3. 「セッティング」画面上でアップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「ソクチケイ」を反転させ、設定ボタンを押します。



5. 測地系の設定ウィンドウが表示されます。
アップ/ダウンボタンで表示したい形式を反転させ、(日本国内では「Tokyo」を選択して下さい。)、設定ボタンを押します。

本体の設定をする

本体の設定をする

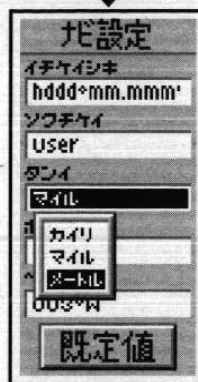
計測単位を設定する

ここでは、表示される距離や速度の単位が選択できます。単位はメートル、マイル、海里から選べます。高度の単位はメートルに設定するとメートルに、マイル又は海里に設定するとフィートになります。

■計測単位を設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。



3. 「セッティング」画面上で アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「タンイ」を反転させ、 設定ボタンを押します。



5. 計測単位の設定ウィンドウが表示されます。
 アップ/ダウンボタンで表示したい単位を反転させ、 設定ボタンを押します。

本体の設定をする

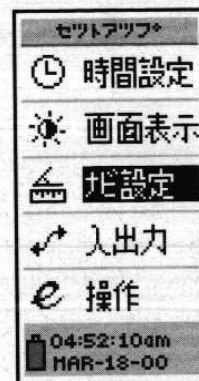
方位基準を設定する

方位の基準には「真北」(地球の地軸に沿った方位、北が北極点を指します)、「磁北」(一般の磁石を使ったコンパスが指す方位で、地球の磁気により偏りがあるためにコンパスが指す北の方向は北極点とはズレています)とグリッドで計算された方位「グリッド」が設定できます。

ポケナビ・ミニでは方位基準を下記の3つから選択できます。

1. ジホク(磁北)・・・ 現在位置の座標に合わせて自動的に設定されます。初期設定は自動磁北になっています。通常はこのままで使用してください。ヘンカク(偏角: 北の方位のズレ)が表示されます。
2. シンボク(真北)・・・ 常に北極点の方向を北とします。磁石でのコンパスとは指す方位が異なります。
3. グリッド・・・ グリッドにより変化する値が自動的に表示されます。

■方位基準を設定する

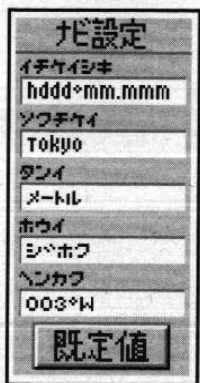
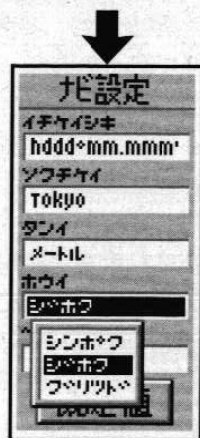


1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。

次ページへつづく

本体の設定をする

方位基準を設定する (つづき)



3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。

4. アップ/ダウンボタンで「ホウイ」を反転させ、 設定ボタンを押します。

5. 方位基準の設定ウィンドウが表示されます。

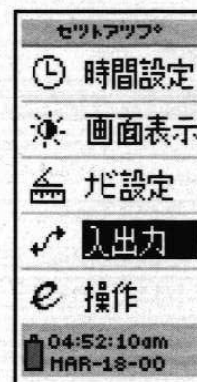
アップ/ダウンボタンで表示したい基準を反転させ、 設定ボタンを押します。

本体の設定をする

入出力の設定をする

入出力の設定では、パソコンなどの外部機器を接続するときのデータ入出力のフォーマット(形式) の設定を行います。選択できる形式は8種類です。

■入出力設定をする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。

3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「入出力」を反転させ、 設定ボタンを押します。

4. 形式の設定ウィンドウが表示されます。

アップ/ダウンボタンで使用する形式を反転させ、 設定ボタンを押します。

選択できる入力/出力の一覧表は、次ページを参照下さい。

本体の設定をする

入出力の設定をする(つづき)

選択できる入力/出力は下記の通りです。

| | |
|-------------|--|
| GARMIN | ガーミン形式によるデータ転送ですが、日本語版では対応しておりません。 |
| GARMIN DGPS | ディファレンシャル(DGPS) RTCM SC-104、及びガーミンDGPSに対応しています。 |
| NMEA OUT | NMEA0183 ver2.0のデータ出力時に使用します。 |
| TEXT OUT | NMEA0183 ver2.0のデータの座標と速度を出力します。 |
| RTCM/IN | ディファレンシャル(DGPS) RTCM SC-104 に対応しています。 |
| RTCM/NMEA | ディファレンシャル(DGPS) RTCM SC-104 入力を使用しNMEA0183データを出力する場合に使用します。 |
| RTCM/TEXT | ディファレンシャル (DGPS) RTCM SC-104入力を使用し、NMEA0183の座標と速度データを出力する場合に使用します。 |
| NONE | 入出力機能を無効にします。 |

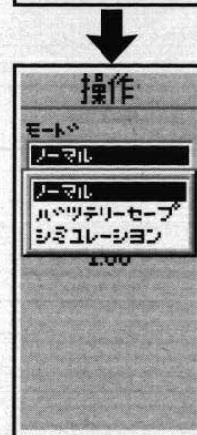
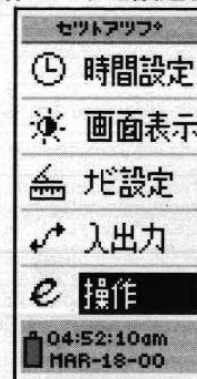
操作モードの設定をする

操作の設定では、操作モードの設定と本体のソフトウェアのバージョンが確認できます。

■操作モードの選択

- 1, ノーマル 本体を最も性能のよい状態で作動させるモード。衛星受信を1秒毎に更新するため、速度等の微妙な変化にも対応します。歩行など進行する速度が遅く、変化が多い時に適しています。
- 2, バッテリーセーブ 本体を節電作動させるモード。衛星受信を5秒毎に更新して、電池寿命を長く保つことができます。このモードを使用すると、連続で約22時間使用できます。自動車などの速度が速い場合の使用に適しています。
- 3, シミュレーション 衛星を受信しない状態でも受信した時の大よその画面を見ることができます。シミュレーションは、店舗等でのデモンストレーション用として作成されています。

■操作モードを設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. 「セッティング」画面上で アップ/ダウンボタンで「操作」を反転させ、設定ボタンを押します。
4. 操作の設定ウィンドウが表示されます。
アップ/ダウンボタンで使用するモードを反転させ、設定ボタンを押します。

DGPS(ディファレンシャルGPS)を利用するには

ディファレンシャルとは、米国政府が実施している衛星信号の強制精度劣化(S.A.)によって、50~100mの誤差が出てしまう測位性能を地上局から送られるビーコン信号、FM放送信号などで補正して、1~5mの精度に引き上げる事ができます。ディファレンシャルを使用するためには、それに適した機器や携帯電話・船舶電話等の申し込みが必要となります。

DGPSは、RTCM104形式で入力して機能させることができます。

ポケナビで利用できるD-GPSの方法は3種類あります。

1. 携帯電話方式

NTTドコモのデジタル800MHz が受信できるエリアで利用できます。これには契約料、通話料が必要です。

お問い合わせ先は、日本船舶通信(株) TEL (03)-3282-0184

2. FM多重方式

全国の東京FM系列局が受信できる地域で利用できます。受信料などが必要ありませんので、最も安価で手軽に利用できます。本書ではFM多重方式での接続の方法を説明します。

3. ビーコン方式

1、2の他に海上保安庁が送信している中波ビーコンを受信して利用できます。

■ FM多重方式を利用する

1. 準備するもの

- ① ポケナビ・ミニ
- ② データケーブル FG-5302(別売)
- ③ D-GPS用FM多重レシーバー M-51(写真)
- ④ FMアンテナ
- ⑤ ハンダゴテとハンダ



FM多重レシーバーとFMアンテナに関しては下記へお問い合わせください。

(株) データテック

TEL 03-5703-7041 FAX 03-5703-7043

E-mail sakai@datatec.co.jp

ホームページ <http://www.datatec.co.jp>

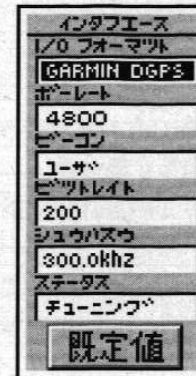
2. 接続ケーブルの作成

ポケナビとFM多重レシーバーを接続するためにケーブルの工作が必要です。右ページの配線図を参考にして工作を行ってください。

DGPS(ディファレンシャルGPS)を利用するには (つづき)

3. 接続のためのポケナビの設定

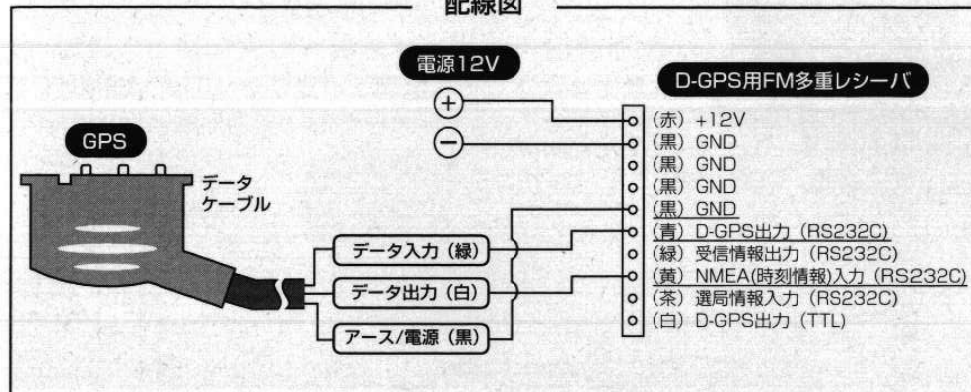
1. 接続ケーブルを作成したら、ポケナビ・ミニとDGPSユニット(M51)を接続して、電源を入れます。
2. 入出力設定ページで入出力形式「GARMIN DGPS」あるいは「RTCM IN」を選択し、設定キーを押します。ディファレンシャル信号を入力しながら、パソコン等へ位置データの出力をおこなう際は「RTCM/NMEA」に設定します。



ポケナビ・ミニがDGPS補正值を受信すると、入出力設定ページの受信表示に、以下のような状態表示が出ます。

- ビーコン ユーザーまたはスキャンの選択ができます。
 - ビットレート ご使用のDGPS受信機に合わせてください。(ユーザー設定時のみ)
 - シュウハスウ ご使用のDGPS受信機に合わせてください。(ユーザー設定時のみ)
 - ステータス チューニング RTCM信号の同調をとっています。
- ハイセンチェック・同調がとれているか、接続が正しいか確認して下さい。

配線図



本体の設定をする

本体の設定をする

ポケナビとパソコンを接続するには

■ポケナビとパソコンを接続するには

NMEA形式の入力に対応したパソコン用の地図ソフトがあれば、パソコンの画面上に軌跡を表示させたり、記録させたりすることができます。ガーミン社地図ソフト「MapSource(マップソース)」は、日本語版では対応していません。

■パソコン接続用データケーブル/9ピン用(FG-5303 別売)を使用する場合

用意するもの

- ・ノートパソコン
- ・NMEA対応のパソコン用地図ソフト (アルプス社 プロアトラス'98/2000、昭文社 マップライフプロ'98、対応OS Windows 95以上)
- ・パソコン接続用データケーブル (FG-5303 別売)

■データケーブル(FG-5302 別売)を使用する場合 (自作)

データケーブルで接続する場合、9ピン、25ピンともに自作が必要となります。上記パソコン接続用データケーブルの用意の他に下記のものが必要となります。

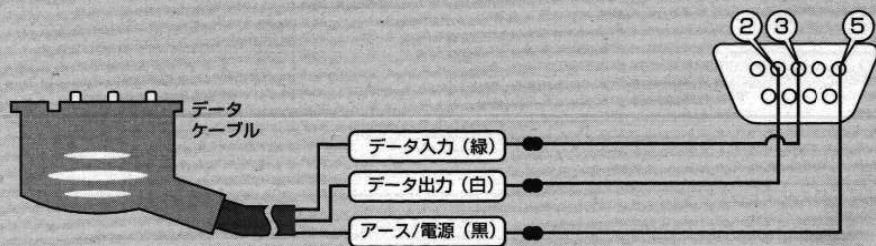
用意するもの

- ・ノートパソコン
- ・NMEA対応のパソコン用地図ソフト (アルプス社 プロアトラス'98/2000、昭文社 マップライフプロ'98、対応OS Windows 95以上)
- ・データケーブル(FG-5302 別売)
- ・ハンダゴテとハンダ

下の図のようにケーブルとコネクタを対応させ、ハンダゴテとハンダを使用して接着させてください。

1) D-SUB9ピン(メス)コネクタの接続の場合

対応機種：DOS/V機、一部PC-98シリーズなど

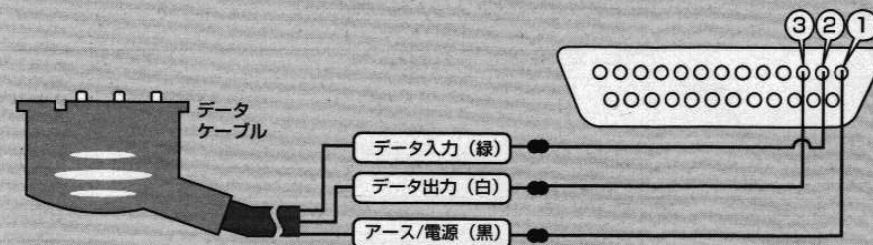


本体の設定をする

ポケナビとパソコンを接続するには (つづき)

2) D-SUB25ピン (オス) コネクタへの接続の場合

対応機種：PC-98シリーズなど

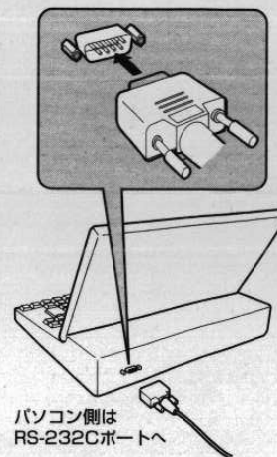


注意

工作をされる際は工具やハンダゴテの取り扱いには十分注意し、火傷、ケガをなさらないようにしてください。工作の際のケガや、事故に関しては弊社は一切責任を負いませんので、お客様の責任において工作は行ってください。

■接続のためのポケナビの設定と実際の接続

1. パソコンとポケナビ・ミニの電源がOFFになっていることを確認してから、データケーブルを使用して正しく接続してください。
2. パソコン側のソフトを起動します。
3. ポケナビ側の入出力設定ページで入出力形式「NMEAOUT」を選択し、設定ボタンを押します。通信速度は4800ボー (bps)で固定されます。
4. パソコン側のソフトの設定を行います。(ソフトにより設定が異なるので、ソフト側のマニュアルを参考にしてください)
5. 通信が開始されます。



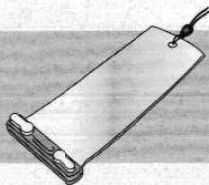
本体の設定をする

NMEA形式はポケナビが衛星信号を受信しているときだけ出力され、ポケナビ内部に記録はされませんので、上記の準備をした状態で受信しないと記録をパソコンに表示も保存もできません。

オプションパーツについて

ポケナビ・ミニには下記のオプションパーツが豊富に揃っています。用途に合わせてご使用下さい。

オプションパーツをお近くの販売店で求められない場合は、下記へお問い合わせ下さい。



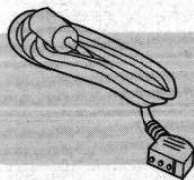
FG-2102 防水ケース・・・¥2,500

透明の防水ケース。ポケナビを入れた状態で操作ができ、誤って落としても水中に浮きます。首から下げられるストラップ付き
(本体サイズ約275×115×25mm)



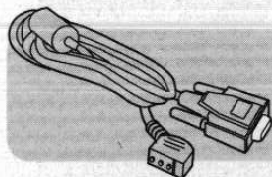
FG-5301 自転車・バイク用ブラケット・・・¥4,000

自転車等のハンドル部に本体をしっかりと固定できる専用ブラケットです。(2000年6月発売予定)



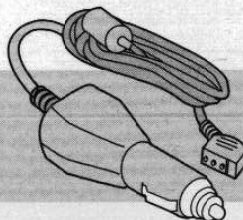
FG-5302 データケーブル・・・¥5,800

コンピューターや他の周辺機器と接続して、データ入出力を行うためのケーブル。(2000年6月発売予定)



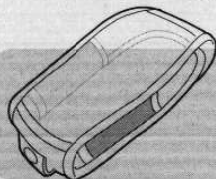
FG-5303 パソコン接続用データケーブル・¥8,000

パソコンに接続してデータの入出力を行うためのケーブル。(9ピンRS-232C コネクタ付。DOS/V互換機用)



FG-5304 シガーライターアダプター・・・¥8,500

車のシガーライターアダプターの電源で使用できる専用アダプター。(12V用)



FG-5305 専用キャリングケース・・・¥2,500

ザックや腰にぶら下げたり、ベルトにも装着できる透明のケース。ケースに入れた状態でポケナビを操作できます。

その他

時差一覧表

UTC (世界協定時) に対する時差は経度によって異なります。各経度区間での時差は以下に示すとおりです。

(サマータイムは下記の時差に1を加算します)

| 経度範囲 | 時差 | 主要国・都市 |
|-------------------|-----|-----------------|
| W180.0° ~ W172.5° | -12 | |
| W172.5° ~ W157.5° | -11 | |
| W157.5° ~ W142.5° | -10 | ハワイ |
| W142.5° ~ W127.5° | -9 | |
| W127.5° ~ W112.5° | -8 | サンフランシスコ (米国) |
| W112.5° ~ W097.5° | -7 | デンバー (米国) |
| W097.5° ~ W082.5° | -6 | シカゴ (米国)、メキシコ |
| W082.5° ~ W067.5° | -5 | ニューヨーク (米国)、ペルー |
| W067.5° ~ W052.5° | -4 | ボリビア |
| W052.5° ~ W037.5° | -3 | ブラジル |
| W037.5° ~ W022.5° | -2 | アゾレス諸島 |
| W022.5° ~ W007.5° | -1 | |
| W007.5° ~ E007.5° | 0 | イギリス、マリー、モロッコ |
| E007.5° ~ E022.5° | +1 | ドイツ、フランス |
| E022.5° ~ E037.5° | +2 | トルコ、エジプト |
| E037.5° ~ E052.5° | +3 | イラク、ヨルダン、エチオピア |
| E052.5° ~ E067.5° | +4 | オマーン |
| E067.5° ~ E082.5° | +5 | パキスタン |
| E082.5° ~ E097.5° | +6 | バングラディシュ |
| E097.5° ~ E112.5° | +7 | タイ |
| E112.5° ~ E127.5° | +8 | 中国 |
| E127.5° ~ E142.5° | +9 | 日本、韓国 |
| E142.5° ~ E157.5° | +10 | シドニー、メルボルン (豪州) |
| E157.5° ~ E172.5° | +11 | |
| E172.5° ~ E180.0° | +12 | ニュージーランド |

その他

測地系一覧表

ポケナビ・ミニでは、以下に表示される測地系が選択可能です。メニューページに表示される略語が左側に、その右側に対応する地域が表示されています。
初期設定の測地系はWGS 84になっています。日本国内で使用するときは“Tokyo”を選択してください。

| | |
|-----------------|--------------------------------------|
| Adindan | エチオピア、マリ、セネガル、スーダン |
| Afgooye | ソマリア |
| AIN EL ABD '70 | サウジアラビア、バーレーン |
| Anna 1 Ast '65 | ココス諸島 |
| ARC 1950 | ボツワナ、レソト、マラウイ、スワジランド、ザイール、ザンビア、ジンバブエ |
| ARC 1960 | ケニヤ、タンザニア |
| Ascnsn Isld '58 | アセンション諸島 |
| Astro B4 Sorol | テルン島 |
| Astro Bcn "E" | 硫黄島 |
| Astro Dos 71/4 | セントヘレナ |
| Astr Stn '52 | マーカス諸島 |
| AstrIn Geod '66 | オーストラリア 1966年制定 |
| AstrIn Geod '84 | オーストラリア 1984年改訂 |
| Bellevue (IGN) | エフェイト、エロマンガ諸島 |
| Bermuda 1957 | バミューダ諸島 |
| Bogata Observ | コロンビア |
| Campo Inchspe | アルゼンチン |
| Canton Ast '66 | フェニックス諸島 |
| Cape | 南アフリカ共和国 |
| Cape Canavrl | アメリカ合衆国フロリダ州、バハマ |
| Carthage | チュニジア |
| CH-1903 | スイス |
| Chatham 1971 | チャタム諸島 (ニュージーランド) |
| Chua Astro | パラグアイ |
| Corrego Alegr | ブラジル |
| Djakarta | ジャカルタ、スマトラ島 (インドネシア) |
| Dos 1968 | ニュージョージア諸島 |
| Easter Isld 67 | イースター島 |

その他

測地系一覧表(つづき)

| | |
|------------------|---|
| European 1950 | オーストリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ジブラルタル、ギリシャ、イタリア、ルクセンブルグ、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス |
| European 1979 | オーストリア、ノルウェー、スペイン、スウェーデン、スイス、フィンランド |
| Finland Hayfrd | フィンランド |
| Gandajika Base | モルジブ |
| Geod Datm '49 | ニュージーランド |
| Guam 1963 | グアム |
| Gux 1 Astro | ガダルカナル島 |
| Hjorsej 1955 | アイスランド |
| Hong Kong '63 | 香港 |
| Hu-Tzu-Shan | 台湾 |
| Indian Bngldsh | バングラデシュ、インド、ネパール |
| Indian Thailand | タイ、ベトナム |
| Indonesia '74 | インドネシア |
| Ireland 1965 | アイルランド |
| ISTS 073 Astro | ディエゴガルシア |
| Johnston Island | スリランカ |
| Kerguelen Isld | ケルケレン島 |
| Kertau 1948 | マレーシア西部、シンガポール |
| L. C. 5 Astro | カイマンブラク島 |
| Liberia 1964 | リベリア |
| Luzon Mindanao | ミンダナオ島 (フィリピン) |
| Luzon Philippine | フィリピン (ミンダナオ島を除く) |
| Mahe 1971 Mahe | マー八島 |
| Marco Astro | サルベージ島 |
| Massawa | エチオピア エリトリア地方 |
| Merchich | モロッコ |
| Midway Ast '61 | ミッドウェー |
| Minna | ナイジェリア |
| NAD27 Alaska | アラスカ |

その他

測地系一覧表(つづき)

| | |
|------------------|---------------------------------------|
| NAD27 Bahamas | バハマ (サンサルバドル島を除く) |
| NAD27 Canada | カナダ、ニューファンドランド島 |
| NAD27 Canal Zone | パナマ運河地帯 |
| NAD27 Caribbn | カリブ海周辺諸国 |
| NAD27 Central | 中央アメリカ諸国 (ホンジュラス、エルサルバドル、グアテマラ、ニカラグア) |
| NAD27 CONUS | アメリカ大陸汎用 |
| NAD27 Cuba | キューバ |
| NAD27 Grnland | グリーンランド |
| NAD27 Mexico | メキシコ |
| NAD27 San Sal | サンサルバドル島 |
| NAD83 | 北・中央アメリカ汎用 |
| Nhrwn Masirah | アルマシーラ島 (オマーン) |
| Nhrwn Saudi A | サウジアラビア |
| Nhrwn United A | アラブ首長国連邦 |
| Naparima BWI | トリニダード・ドバゴ |
| Obsrvtorio '66 | アゾレス諸島 |
| Old Egyptian | エジプト |
| Old Hawaiian | ハワイ |
| Oman | オマーン |
| Ord Srvy GB | イギリス (シェットランド島を含む) |
| Pico De Las Nv | カナリア諸島 |
| Ptcairn Ast '67 | ピトカイルン島 |
| Prov S Am '56 | ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、ガイアナ、ペルー、ベネズエラ |
| Prov S Chln '63 | チリ |
| Puerto Rico | プエルトリコ、バージン諸島 |
| Qatar National | カタール |
| Qornoq | グリーンランド南部 |
| Reunion | マスカレーン島 |
| Rome 1940 | サルジニア島 (イタリア) |
| RT 90 Sweden | スウェーデン |
| Santo (Dos) | サント島 |
| Sao Braz | ブラジル |

その他

測地系一覧表(つづき)

| | |
|-----------------|--|
| Sapper Hill '43 | フォークランド諸島東部 |
| Schwarzeck | ナミビア |
| Sth Amrcn '69 | 南アメリカ (アルゼンチン、ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、パラグアイ、ガイアナ、ペルー、ベネズエラ、トリニダード・ドバゴ) |
| South Asia | シンガポール |
| SE Base | ポルトサント諸島、マディラ諸島 |
| SW Base | アゾレス諸島 |
| Timbalai 1948 | ブルネイ、マレーシア東部 |
| Tokyo | 日本全域、韓国 |
| Tristan Ast '68 | トリスタン |
| Viti Levu 1916 | フィジー |
| Wake-Eniwetok | マーシャル諸島 |
| WGS 72 | 全世界汎用 1972年 |
| WGS 84 | 全世界汎用 1984年 |
| Zanderij | スリナム |

その他

全国代表都市緯度経度表

都道府県 都市名 経緯度


| | | | | | | |
|-----|----------|----------|----------|----------|--------------|----------|
| 北海道 | 札幌市 | 東経 | 141° 21' | 千葉県 | 千葉市 | 140° 07' |
| | | 北緯 | 43° 04' | | | 35° 36' |
| | 稚内市 | 141° 40' | 東京都 | | 東京 (千代田区) | 139° 45' |
| | | 45° 24' | | | | 35° 41' |
| 根室市 | 145° 35' | 八丈島 | 139° 48' | | | |
| | 43° 19' | | 33° 06' | | | |
| 青森県 | 青森市 | 140° 45' | 小笠原 | 142° 11' | | |
| | | 40° 49' | | 27° 05' | | |
| 岩手県 | 盛岡市 | 141° 09' | 神奈川県 | 横浜市 | 139° 39' | |
| | | 39° 42' | | | 35° 26' | |
| 宮城県 | 仙台市 | 140° 52' | 新潟県 | 新潟市 | 139° 02' | |
| | | 38° 16' | | | 37° 55' | |
| 秋田県 | 秋田市 | 140° 06' | 富山県 | 富山市 | 137° 13' | |
| | | 39° 43' | | | 36° 42' | |
| 山形県 | 山形市 | 140° 20' | 石川県 | 金沢市 | 136° 40' | |
| | | 38° 15' | | | 36° 34' | |
| 福島県 | 福島市 | 140° 29' | 福井県 | 福井市 | 136° 13' | |
| | | 37° 45' | | | 36° 04' | |
| 茨城県 | 水戸市 | 140° 28' | 山梨県 | 甲府市 | 138° 34' | |
| | | 36° 22' | | | 35° 40' | |
| 栃木県 | 宇都宮市 | 139° 53' | 長野県 | 長野市 | 138° 12' | |
| | | 36° 33' | | | 36° 39' | |
| 群馬県 | 前橋市 | 139° 04' | 岐阜県 | 岐阜市 | 136° 46' | |
| | | 36° 23' | | | 35° 25' | |
| 埼玉県 | 浦和市 | 139° 39' | 静岡県 | 静岡市 | 138° 23' | |
| | | 35° 52' | | | 34° 58' | |

その他

全国代表都市緯度経度表 (つづき)

| | | | | | |
|------|------|----------|------|----------|----------|
| 愛知県 | 名古屋市 | 136° 55' | 徳島県 | 徳島市 | 134° 33' |
| | | 35° 11' | | | 34° 04' |
| 三重県 | 津市 | 136° 31' | 香川県 | 高松市 | 134° 03' |
| | | 34° 43' | | | 34° 20' |
| 滋賀県 | 大津市 | 135° 51' | 愛媛県 | 松山市 | 132° 46' |
| | | 35° 1' | | | 33° 50' |
| 京都府 | 京都市 | 135° 46' | 高知県 | 高知市 | 133° 32' |
| | | 35° 01' | | | 33° 33' |
| 大坂府 | 大阪市 | 135° 30' | 福岡県 | 福岡市 | 130° 24' |
| | | 34° 41' | | | 33° 35' |
| 兵庫県 | 神戸市 | 135° 12' | 佐賀県 | 佐賀市 | 130° 18' |
| | | 34° 41' | | | 33° 16' |
| 奈良県 | 奈良市 | 135° 48' | 長崎県 | 長崎市 | 129° 53' |
| | | 34° 41' | | | 32° 45' |
| 和歌山県 | 和歌山市 | 135° 10' | 熊本県 | 熊本市 | 130° 43' |
| | | 34° 14' | | | 32° 48' |
| 鳥取県 | 鳥取市 | 134° 14' | 大分県 | 大分市 | 131° 37' |
| | | 35° 30' | | | 33° 14' |
| 島根県 | 松江市 | 133° 03' | 宮崎県 | 宮崎市 | 131° 25' |
| | | 35° 28' | | | 31° 54' |
| 岡山県 | 岡山市 | 133° 55' | 鹿児島県 | 鹿児島市 | 130° 34' |
| | | 34° 39' | | | 31° 36' |
| 広島県 | 広島市 | 132° 27' | 屋久町 | 130° 33' | |
| | | 34° 23' | | 30° 14' | |
| 山口県 | 山口市 | 131° 29' | 沖縄県 | 那覇市 | 127° 41' |
| | | 34° 11' | | | 26° 13' |

その他

ポケナビ・ミニは重要な情報を伝える場合、画面もしくはウインドウで表示されます。メッセージには一時的な警告と状態を示す警告の2種類があります。一時的な警告は一度確認すると、消去しますが、継続状態を示す警告はその状態が解消されるまで表示されます。又、確認を求めるメッセージが表示された場合には、 設定ボタンを押すと元の画面に戻ります。

■衛星受信に関するメッセージ

衛星受信中です

ポケナビ・ミニが衛星電波を受信している状態です。

オートロケット中です

ご購入後初めてお使いになるか、最後に使用してから800km以上の距離を移動したか、最後に使用してから3ヶ月以上放置したかで、初期化をおこなっている状態です。5分ほどで初期化は完了します。

ナビ準備完了

衛星の情報を受信し、ナビゲーションが出来る状態になっています。

受信できません。室内で使用していますか？

衛星電波が受信できていない状態です。室内で使用している場合は「はい」を選択してください。GPS受信を解除します。もし、屋外で使用している場合は「いいえ」を選択して、次に表示されるメッセージに従ってください。

今日は××(月)××(日)××(年)ですか？

衛星が受信または記録している情報が正しいかどうかの確認のメッセージです。日付が正しければ、「はい」を選択してください。再度、受信開始します。もし、日付が間違っている場合は「いいえ」を選択してください。再度オートロケット(更に広い範囲で衛星を探す状態)で受信開始します。

最後使用してから800km以上移動しましたか？

衛星のデータが古くなっているか、全く受信できない状態です。800km以上移動した場合は「はい」を選択してください。再度オートロケット(更に広い範囲で衛星を探す状態)で受信開始します。もし、800km以上移動していない場合は「いいえ」を選択して、次に表示されるメッセージに従ってください。

衛星受信状態ではありません。

現在GPS信号受信を切断しています。

■その他のメッセージ

弱受信

衛星からの信号の受信状態がよくありません。視界の開けた場所へ移動してください。

目的地に到着

目的地付近に接近中のメッセージです。

電圧が低下しています。

電池の電圧(残量)が低下していますので、電池を交換して下さい。

電池交換

電池が消耗していますので、電池を交換してください。

ルート数が満杯です

ルートに既に50個のウェイポイントが登録されているので、これ以上の登録はできません。

ウェイポイントが満杯です

ウェイポイントが既に500個登録されています。新しいウェイポイントを登録する際には現在登録されているウェイポイントのどれかを消去する必要があります。

軌跡点数が満杯です

軌跡が既に10個登録されています。新しい軌跡を登録する際には現在登録されている軌跡のどれかを消去する必要があります。

DGPS情報が不足しています

ディファレンシャルGPSによって位置を計算するデータが不足しています。

通信完了

接続している機器とのデータのやりとりが完了しました。

メッセージ一覧表 (つづき)

ROMが故障しています

メモリー回路が異常でポケナビ・ミニを作動させることができません。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様サービス室までご連絡ください。

RAMが故障しています

内蔵バックアップ電池寿命が近づいています。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様サービス室までご連絡ください。

電圧が高すぎます

外部からの電圧が高すぎます。仕様電圧内に調整してください。

地図画面が故障しています

地図画面が故障しています。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様サービス室までご連絡ください。

前方を曲がる

トラックナビ中に大きく方向が変わる(曲がる)地点に接近しています。

データエラー

本体内蔵のデータがエラーを起こしています。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様サービス室までご連絡ください。

無効メッセージ

外部機器などから取り込んだデータが無効なデータを受取っています。

キセキ中断

取込んでいる軌跡のデータが中断されました。本体の使用メモリを消去するか、軌跡データのメモリを修正して下さい。

ルート中断

取込んでいるルートのデータが中断されました。ルートのデータのメモリを修正して下さい。

ポケナビQ&A

Q1 何度も「受信できない」メッセージが表示される時は？

A 衛星受信ができないときは原因として、以下のことが考えられますので、確認してみてください。

- ・上空の視界は開けていますか？
- ・高圧電線の近くなど、磁気を発生するものが近くにありませんか？

対処法：場所を移動してみてください

A ・測地系の設定は間違っていますか？

対処法：使用する地域に適した測地系を設定してください
(P88を参照下さい)

A ・時差の設定は間違っていますか？

対処法：使用する地域に適した時差を設定してください
(P87を参照下さい)

A ・電池が古くなっていませんか？また、シガーライターソケットなどの外部から電源を取っている場合は正しく接続されていますか？

対処法：電池を新しいものに交換してください。
外部の電源の接続を確認してください。

Q2 電源が入らない/画面が表示されないときは？

A ・電池は正しく入っていますか？

対処法：電池蓋を開けて確認し、正しく入れ直してください。

A ・電池が古くなっていませんか？また、シガーライターソケットなどの外部から電源を取っている場合は、正しく接続されていますか？

対処法：電池を新しいものに交換してください。外部電源の場合は接続を確認してみてください。

A ・コントラストの調整はありますか？

対処法：寒いところでは、LCD画面の液晶表示が薄くなり、暑いところでは濃くなります。一度、常温の場所に戻ってしばらく置いてから電源を入れてみてコントラストの調節をしてください。寒いところで使う場合はコントラストを濃いめに、暑いところで使うときはコントラストを薄めに設定してください。(P72参照)

A ・極端に寒いところや暑いところで使っていませんか？
 ・強い衝撃や振動を与えませんでしたか？
 ・強い磁気や電磁波を与えませんでしたか？
 ・水などの液体が内部に入りませんでしたか？

対処法：故障が考えられます。お買い上げ店または、弊社のお客サービス室へご相談ください。

その他

Q3 外国で使うときは？

A ・お使いになる地域に合わせて、測地系と時差の設定をしてください。

対処法：(P87、88参照)

Q4 位置の誤差がでるんですけど？

A ・誤差の理由

GPSシステムは米国防総省によって管理されており、元々軍事用に開発されたものなので、軍事目的に利用されないように国防当局により、誤差がでるように衛星信号の強制精度劣化(S.A.)が実施されています。そのためポケナビ・ミニの場合、位置の誤差が通常50mRMS(68%)前後出てしまいます。(50mRMS(68%)とは正確な位置を中心にして、半径50mの球の中に誤差が収まる確率が68%ということです。)又、高度もS.A.の影響を受けているため100m~150m程度の誤差が生じます。尚、その誤差は衛星の受信状態により大きく変化します。「3D」のときよりも「2D」のときのほうが誤差が大きくなります。

誤差をなるべく少なくするために

- ・測地系と時差の設定を正しく行ってください。(P87、88参照)
- ・上空の視界の開けた場所でお使いください。
- ・強い磁気や電磁波のある場所で使わないでください。
- ・古い電池を使わないでください。
- ・ディファレンシャルGPS(DGPS)を利用する。

Q5 コンパスの矢印が目的地の方向を示さない/安定しない

A コンパスの矢印は、ナビゲーション機能を使用中で移動しているときのみ表示されます。又、静止した状態では正しい方向が確認できませんので、方向を確認したい時や、安定した方向を表示させたい時には早歩き程度に歩いてください。

その他

Q6 GPSが表示している位置と紙地図が合っていない

A ・お使いの地図の測地系に設定を修正してください。

対処法：(P88参照)

索引

2Dナビ 12、22
 2次元測位 12
 3Dナビ 12、22
 3次元測位 12

D

DGPS 80、82、95

G

GPS 12、13

GARMIN 80

N

NMEA 80、84

S

S.A. 82、99

U

UTC 70、87

UTM 74

あ

アイコン 24、25

アップボタン 10、11

アルマナック 22

アンテナ 10

い

位置(現在位置) 28

イチケイシキ(位置表示形式) 74

位置登録 30

緯度 12、22

移動距離 21

う

ウインドウ 20

ウェイポイント 20、30、31

え

衛星受信 22

衛星電波 12、17、18

お

オートロケート 22

オプション 26、63

オプションパーツ 86

か

拡大・縮小 26

き

軌跡 24、59

軌跡選択 59、60、66、67

北ポイント 24、25

逆コース 60、62

キョウド(受信強度) 22、23

距離(距り) 28

強制精度劣化 82、99

均速(平均速度) 28

け

経度 12、22

現地時間 28

こ

コントラスト 23、72

コンパス画面 19、27、28

高度 12、22、28

コネクタ 10

索引(つづき)

| | |
|--------------------------|--------------------------|
| さ | そ |
| 最速(最高速度) 28 | 操作 81 |
| 削除 57 | 速度 28 |
| 座標 33、37 | 測地系(ソクチケイ) . . . 75、88 |
| し | た |
| シミュレーション 17、81 | ダウンボタン 10、11 |
| 時間制 69 | タンイ(計測単位) 76 |
| 時間設定 68 | タイトル画面 19 |
| 時刻 30 | ち |
| 時差 70、87 | 地図画面 24 |
| 自動ズーム 26 | つ |
| ジホク(磁北) 77 | 追加ポイント 56 |
| 弱受信 22 | て |
| 手動ズーム 26 | 電池 14、15 |
| 受信画面 19 | ディファレンシャル |
| 使用メモリ 60、61、62 | 80、82、95 |
| 消去 38、65、66 | 電源ボタン 10、11、19 |
| 進行方向マーク(線) 27 | と |
| シンボク(真北) 77 | 登録リスト 61、67 |
| 進行方向(進向) 20、28 | トラック(軌跡)ナビ 59 |
| シンボルマーク . . . 27、32、35 | な |
| す | ナビ設定 73 |
| スケール 26 | ナビゲーション 41 |
| ストラップ 9、16 | ナビ情報 27、28 |
| その他 | ナビ中止 48、54、63 |
| せ | に |
| セイド(精度) 23 | 入出力 68、79、80 |
| 世界協定時 70、87 | |
| 積算 28 | |
| セットアップ 73 | |
| 設定画面 68 | |
| 設定ボタン 10、11 | |
| 全消去 39、58、67 | |

索引(つづき)

| | |
|---------------------------|--------------------|
| の | る |
| ノコリジカン(残り時間) 27 | ルート 49 |
| ノーマル 81 | ルートナビ 51 |
| 濃淡 72 | |
| は | |
| バックライト 71 | |
| バッテリーセーブ 81 | |
| 反転 20 | |
| ひ | |
| ビーコン 82、83 | |
| 日付 30 | |
| 日の出・日の入 28 | |
| へ | |
| ページボタン 10、11 | |
| ヘンカク(偏角) 77 | |
| ほ | |
| ポイントナビ 43 | |
| ホウイ(方位基準) 77 | |
| 方位リング 27 | |
| め | |
| メニュー画面 30 | |
| も | |
| モクヒョウチテン(目標地点) . . . 63 | |
| 目的地 21 | |
| 最寄ウェイポイント 45 | |
| や | |
| 矢印 27 | |

取扱説明書について

本書の著作権はエンペックス気象計株式会社に帰属します。

本書の一部あるいは全部を、当社から書面による事前の許諾を得ることなく複製（コピー）することを禁じます。

また、本書の内容（文章、イラスト等）についても当社から書面による事前の許諾を得ることなく転載、記載することを禁じます。

本書には正確に情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

© 2000 エンペックス気象計株式会社

※ポケナビはエンペックス気象計株式会社の登録商標です。

※アトラスRD、プロアトラスはアルプス社の商標です。

※マップルライフは昭文社の商標です。

※Windowsは米国マイクロソフト社の登録商標です。

その他

アフターサービス／保証規定について

■アフターサービスについて

- ・保証期間内に、正常なご使用状態で、万一故障した場合には、保証書を添えてお買い上げ店または、保証書に記載の弊社お客様相談室にお送りください。
 - ・保証内容は、保証規定に記載したとおりです。
 - ・この製品の補修部品の保存期間は製造打ち切り後5年間です。
- ※補修部品とは製品の機能を維持するために不可欠な本体部品です。
- ・修理のとき、必要な部品や付属品などは、一部代替品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
 - ・修理の可能な期間は、ご使用条件によりいちじるしく異なるため、精度も元通りにならない場合がありますのでご了承ください。

■保証規定について

1. 説明書の注意に従った正常なご使用状態で故障した場合は、お買い上げ後1年間、無料で修理いたします。尚、故障の内容によりましては修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品に本証を添えて、お買い上げ店または、エンペックス気象計お客様相談室へご持参あるいはご郵送ください。（郵送料はお客様がご負担ください。）
3. 保証期間内でも次の場合は、有料修理になります。
 - イ. 誤用・乱用・および扱い不注意による故障
 - ロ. 火災・地震・水害および盗難等の災害による故障
 - ハ. 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
 - ニ. 使用中に生じたキズなどの外観上の変化
 - ホ. 消耗品および付属品の交換
 - ヘ. 本証の提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名等）の記入がない場合
4. 本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので、大切に保存してください。
This warranty is valid only in Japan.

その他

ポケナビ・ミニ仕様

1. 本体 日常生活防水
2. 寸法 約112×52×29mm
3. 重量 約150g (電池含む)
4. 使用温度 -15~+70℃
5. メモリーバックアップ . 内蔵リチウム電池による
6. 受信性能 12チャンネルパラレル受信機 (DGPS使用可能)
7. 衛星捕捉時間 約15秒 (ウォームスタート . . ※1)
約45秒 (コールドスタート . . ※2)
約5分 (オートロケート)
8. データ更新時間 1秒毎連続
9. 位置精度 50m RMS (SA有り)
15m RMS (SA無し)
1~5m RMS (DGPS補正時)
10. 速度精度 0.2km/h RMS (定常速度にて)
11. 追従性能/速度 180km/h以下
加速度 6G以下
12. インターフェイス . . . PC用シリアル (NMEA、RS232接続可)
13. アンテナ 本体内蔵型
14. 入力電源 単3アルカリ型1.5V電池2本 または、3~3.3V DC
15. 電池寿命 約22時間(バッテリーセーブモード使用時) ※3
約18時間(バッテリーノーマルモード使用時) ※3

※1 ウォームスタートとは、前回の使用から1時間以内に電源を入れて使用すること。
※2 コールドスタートとは1時間以上経過してから電源を入れて使用すること。
※3 低温状態での使用、バックライト使用頻度により異なる。

その他

メモ欄

ポケナビ®
小さい・軽い・シンプル mini